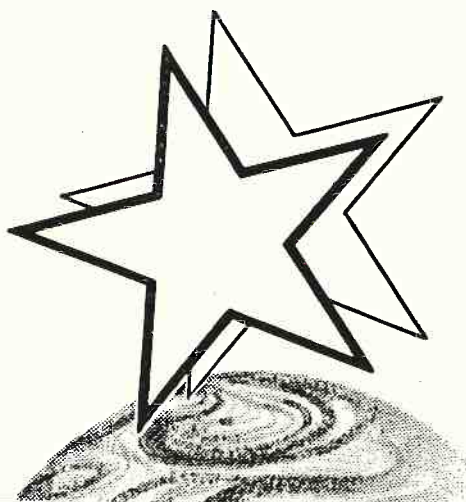


# 明日を創る

特殊鋼づくりをはじめ、工業炉から  
省力・公害防止装置まで、鉄鋼・非鉄  
各種生産ラインのシステムをつくる  
企業ノそれが大同製鋼です。



**同 大同製鋼**

取締役社長 石井健一郎

本社 名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)  
支社・支店 東京・大阪・福岡・札幌・広島  
営業所

## 軽快な動きで攻めよ!

栄光をめざす《あなた》をバックアップする

### タイガーハンド



ハンドボール・革 ¥5,400  
ハンドボール・布SP ¥1,500  
ハンドボール・布A ¥1,400

**Onitsuka**  
**Tiger**

競技専用シューズの総合メーカー **オニツカ株式会社** 神戸・大阪・名古屋・東京・札幌



打合せから帰って来ると社の女の子が「泉さんはリジチョーですか」と問いかけた。先刻そんな電話があったらしいが、何のことやら要領を得ない。そして数時間後、編集部からあらためての電話があり、事情が判った。日本協会の機関誌「ハンドボール」で理事長と名のつく人の話をきく連載をしている。ついでには神奈川実業団連盟の理事長の原稿を欲しいが、誰がしているかというのがその電話の目的で、今更逃げかくれできぬ小生は非常に困惑したのである。一年も前なら少しは胸も張れたのに、全く低調な活動しかしてない最近であってみれば、連盟の用務員をもって任じる小生もこみ上げる白責の念に手に持つペンが一屯ほどに感じられる。

さて、実業団チームにとって最大の泣きどころはということだが、やはり時間をあげなくてはならないだろう。練習する時間どころか、ゲームをする時間の捻出も難しいのが現状である。夜、昼の二直制、会社によっては三直制のところもある。そして不規則な休日と公出、残業とくれば、散らばっている部員たちを一方所に集めることさえ容易なわけではない。ひとつ会社にいるからまとまりやすいでしょうねとよく言われるが、これを裏返して考えれば、まとまればまとまるほどよく目立

ち、それが抜ければ、まわりの人の迷惑することもより大になる。練習はともかく、公式試合ぐらいは会社の休日とぶつかって欲しいと試合連絡の封を切りながら切なく願う。

会社だってダテにサラリーを払っているわけでないし、今のハンドボールに対する社会の評価からすれば、ベスト4に入っても宣伝効果などゼロに等しく、いわんや他のチームにおいておや。会社は

しかし、彼らはハンドボールの大会に勝って社名をあげようなどとは少しも考えてはいない。チームの責任者にとっては少々頭の痛いことであるが、ここはやはり彼らのハンドボールへの情熱を買ってやるべきだろう。

ところで、姿勢は非常に苦しく、クラブチームとまさることも劣らぬ状況にあるが、将来への希望、可能性は大きい。いまわが国で大きな問題となりつつある週休

## 理事長登壇 ③



神奈川実業団連盟理事長

泉 正明

(日本発条勤務)

部員のハンドボールに対する熱意を認めてできるだけの援助をしてくれるが、それ以外のなにものでもない。よく実業団チームは金とヒマがあつていいですなといわれ、役員の方であることが多いが、実情はこの通りである。

ただ実業団の場合は、会社の名前をかかげてゲームすることが通常で、精神的なまとまりは、学生チームと同じものがあるだろう。

神奈川には6チームしかないが、これが100チームになっても少しも不思議でないということだ。

この夢が実現するためには中間項がいくつもあり、そのためには全ハンドボール人に協力をお願いするしかないと思う。全国に散らばっている経験者がその勤めている会社でチームづくりをして貰いそれを各協会がバックアップしてもらおうということがその一つ。

こういう言い方をすると、実業団の発展即ハンドボールの発展ということになり、大風呂敷だと批判を浴びそうだ。しかし、それは小生なりの理由がある。マクロ的にみると、次の発展の中心になるのは実業団で、最終的にはクラブチームが中心となるのだという気が根底にある。もちろん、クラブといっても現在のクラブチーム的なものでなく、もっとオープンでそれが行ってもハンドボールを楽しめるような組織を持つてゐる。そんなクラブを言うのであろう。実運について語るつもりがとんでもない方向へ行つてしまつた。しかし、地方の実運において上へ向うより横へ広がることの方が大切であり、そのためには現実をふまねばならず、その上で希望を語ることが大切だと思ひ、駄弁を話させてもらった。貴重な紙面を下さつた編集部にお礼を申し上げ反論を期待してペンを置く。

### 「ハンドボール」

#### 1・2月号(第10号) 目次

- 理事長登壇……………(1)
- 世界選手権予選選手団決る……………(2)
- 世界女子アジア予選……………(3)
- 全国理事会・評議員会……………(4)
- ギョッピンゲン日程決る……………(6)
- 全日本総合選手権……………(8)
- 海外トピックス……………(10)
- ミュンヘンレポート……………(19)
- 青木、石塚君を悼む……………(20)
- 指導者研修会報告②……………(23)
- ハンドボールの間合……………(24)
- 団体への注文……………(28)
- 各地の記録……………(30)
- 編集後記……………(32)

【表紙写真】 全日本総合初優勝の東京重機チーム

【撮影】 山田真市



# 全日本女子監督に井氏 決まる

## アジア予選候補選手20名も発表

日本協会は1月21日の全国評議員会、同理事会で今春4月の第5回世界女子選手権アジア予選に出場する第一次候補選手20名（GK3、FP17）を決め発表した。

また、注目の女子ナショナルチームの新しいコーチングスタッフについても協議が行われ、監督に井薫氏（日本協会技術指導委員、大洋デパート監督、中大出）を決定、このほかアジア予選のコーチングスタッフとして池田鉄哉（日本協会技術指導委員、日本ビクター監督）、鈴木義男（同、田村紡監督）、藤原侑（同、日体大女子監督）の3コーチも推せんされた。

アジア予選候補選手は予想どおり「47年度ナショナル」（本誌103号参照）のなかからビックアップされた。

前回の世界選手権（46年12月、オランダ）後、1年余しか経っていないが、しかも予選まで100日ないという時点であり「即戦力」中心のリストアップは相当といえよう。前回の代表から枝尾、渡辺、三宅（以上大洋デパート）、寺尾（現姓・万野、大崎電気・美和ク）三浦（大崎電気）、滝口（東京重機）、北岡（愛知教員ク）の7選手が姿を消したが北岡を除いてはいずれも今シーズン第一線を退いてナショナルのリストからもはずされておき、この分、谷沢（日本ビクター）、鳥居（プラザー工業）ら将来を期待されるホープや日体大トリオが進出したといつてよい。井監督らコーチングスタッフはこのメンバーによって3月の第2次合宿を行うが、第1次合宿（1月21・25日・東京）の結果でアジア予選出場の名（GK3、FP3の予定）にしぼってしまおうかを近日中に決めるという。

なお、世界選手権の出場権を得た場合の代表選手については人数などまったく白紙だが、アジア予選代表選手に若干名をプラスした「世界選手権第一次候補選手」が4月下旬に発表されそうだ。

初めて「現場」からの監督注目の監督には前回のコーチ・井薫氏が決まった。原案作成まで

技術指導部では昨年11月以降再三の話し合いを行っており、12月になって「井監督」にまとまったもの。これまで女子のナショナルチーム監督は女子特有の問題と実業団間の思惑をさけるため日本協会技術畑から高嶋列氏（第2、第3回世界選手権）、小袋是郎氏（流会した第4回世界選手権）、山田計氏（一昨年の第4回世界選手権）らが推されつとめていた。

しかし、こうした日本協会の姿勢に近年再検討を望む声が強くなり、特にトップチームの指導者たちにとって「現場」からの監督推せんは宿願といえた。画期的な人事もいえるが、実業団一企業という背景をもつ井氏が「初代」としてどのような手腕をみせるか、一つの興味だ。なお、井監督の任期は一応、世界選手権（12月）終了までとされている。

コーチングスタッフについては井監督の意向を主にした人選が勝技術指導部長から常務理事会へ報告されたものである。

藤原コーチは主として体力強化面のトレーナー的立ち場で、鈴木コーチはアジア予選ではマネジャーを兼ねることに決まった。

本大会 第5回世界女子選手権は12月 は当初、今秋11月21日から30日までと発表されたが、その後12月7日から16日までの10日間に変更された。

世界女子選手権		アジア予選第1次候補選手	
▽GK	⑧	163	167
小原	ト(気)	167	162
和田	ト(機)	161	164
大工	ト(機)	163	162
	ト(機)	162	162
	ト(機)	159	167
	ト(機)	164	164
	ト(機)	164	153
	ト(機)	153	159
	ト(機)	167	157
	ト(機)	162	162
	ト(機)	161	163
	ト(機)	162	162
	ト(機)	159	167
	ト(機)	164	164
	ト(機)	164	153
	ト(機)	153	159
	ト(機)	167	157
	ト(機)	162	162
	ト(機)	161	163
	ト(機)	162	162
	ト(機)	159	167
	ト(機)	164	164
	ト(機)	164	153
	ト(機)	153	159
	ト(機)	167	157
	ト(機)	162	162

○内数字は公式国際試合出場回数  
右側の数字は身長cm



# ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球

## ミカド商會

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592



# 4月14日大阪、12日東京で

## 日本対韓国女子の2試合

### 世界選手権アジア予選開催か

世界女子選手権のアジア予選は2試合とも日本で行われる公算が強くあった——日本協会は国際ハンドボール連盟(IHF)の指示にもとずき日本・韓国戦を4月15日までに両国で1試合ずつ行うよう準備を進めていたが、昨年12月上旬訪韓した渡辺副会長(IHF理事)の話や、韓国球界の動向に詳しい人たちの情報などを総合して、いぜんソウルには国際規格(40m×20m)のコートをもち、十分な観客収容能力をととのえた体育館がなく、ソウル以外の場所での開催も難しいのではないかと判断、日本側で2試合を行うことを12月の月例常務理事会で申し合

せるとともに、韓国側の意向を早急に聞いたことになった。

1月25日現在韓国協会からこの件に関する確答はないが、日本協会は予選期限が定められていることと昨年未からずでに下準備に入り、まず日程を4月12・15日とし、開催地については第一候補に九州地区をあげた。しかし九州協会は12月の代表者会議(理事会)で協議の結果ことわり、日本協会はオリンピックアジア予選(46年9月)の実績をもつ東京、大阪、名古屋のうち2都市にしほり4月14日大阪市中央体育館での実施を確定、名古屋(愛知協会)の見送りから12日東京体育館での第1戦が決まった。

1月21日の全国評議員会、同理事会でも日本での2試合引きうけを承認した。

今後の問題としてはIHFがあくまでホーム・アンド・アウェイ(互いの国で1試合ずつ)を望んでいること、韓国側の意向を確認することが残されているが、日本での2試合開催は動かないものとみられる。なお、日本協会では、もし韓国が1試合の実施を申し入れて来た場合は4月14日大阪で1試合を行い東京での試合を取り消す意向である。

#### 審判は日韓混成を希望

このほか同予選のレフェリーに

ついて、日本協会はわずか2試合のためヨーロッパからわざわざ招へいするのは経済的に不合理だとし、日韓国両国推せんの際審判員で運行できるようIHFへ働きかけることにした。また、IHF代表(ウイットネス)はアジア地域からIHF代表となった渡辺副会長がとめる予定。

荒川理事の話 あくまでホーム・アンド・アウェイが原則なのだから2試合日本開催は好ましいものではない。しかし、韓国へ遠征して国際規格よりせまいコートで試合を行うことはできない。

#### 男子もアジア予選か

IHFはこのほど来年2月28日から3月10日まで東ドイツで開く第8回世界男子選手権の出場国について発表した。

それによると本大会への参加は16ヶ国でミュンヘンオリンピック

## 3月に初合宿

### 全日本ジュニア

日本協会技術指導部は泉案の全日本ジュニア(ヤング・ナショナル)の初合宿を3月4日から8日までの5日間、東京の日本青少年総合センターで行うことに決めた

また、先に発表したメンバーのうち菅広明選手(FP・湧永薬品)はすでに年令制限(22才)をこえていたためリストからはずされ、

の上位8ヶ国(ユーゴ、チェコ、ルーマニア、東ドイツ、ソビエト、西ドイツ、スウェーデン、ハンガリー)は推せん国として出場が決定、残る8ヶ国はヨーロッパ5、アジア、アメリカ、アフリカ各1に振り分けられる。予選は今年10月15日から来年の1月15日までに終了するように指示された。日本協会ではアジア予選はさげられないとみている。参加申し込み国などは2月中旬発表の予定

#### ★日本スポーツ賞

日本協会は12月の月例常務理事会で第23回日本スポーツ賞ハンドボール部門推せん(読売新聞社制定)として史上初のオリンピック代表チーム近藤克彦コーチ兼選手ら12名IIを決めた。表彰式は1月20日東京で行われた。

新たに藤井康之選手(FP・湧永薬品、17歳)が追加された。氏名未発表の中学3年生については今後検討を進めていく。

訂正 日本協会は全日本ジュニアア・佐藤恭政選手(中大付高)の学年を3年と発表II本誌前号IIしたが2年生(昭和30年5月生れ)であると訂正した。



★強力ナイロン糸巻構造

# MIKASA® HAND BALL

完全球形に対する強靱さ、バウンドの正確さ、そしてダイナミックな弾性と技群の耐久性、このミカサの“完璧なボール”が生産量、輸出量ともに日本一、また世界屈指のビッグメーカーにしました。

日本ハンドボール協会検定球

## 明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌



# 「一般」を3ランクに分割 新・登録制度実施へ

全国評議員会・理事会開く

## 「中国問題」にも初の見解示す

日本協会は1月21日午前9時30分から現役員による最終全国理事会(定員35、出席23)成立、欠席11、欠員1)を、同日午後2時から臨時全国評議員会(定員52、出席8、委任状26)成立、欠席18)を東京岸記念体育会館で行った。

両会議ともミュンヘン後、新たな出発点を目前にして、斯界の流れを変えようとする施策や活発な意見がかわされ、特に一般登録の新システムとして示された「3段階細分案」は大きな反響を呼びそだ。また、いわゆる「中国問題」に対し、日本協会が初めてその見解を公けにしたほか、全国評議員会では新年度会長に田村正衛現会長を引きつづき推すこと(三選)を決めた。

両会議でもっとも論議を呼んだのは、総務企画部が提案した「一般登録の新システム」である。現実には日本協会へは登録せず登録金の値上げによる一般チームの減少は日本協会の深刻な問題として浮きぼりされ特に一般男女の登録人数が四四八六名(男三七五、女七三五)47年6月30日現在、どすことが今後のハンドボール界

発展のため不可欠(杉山常務理事)との考えから一般を3ランクに分ける新システムが提案されたもので、「C」の登録料は300円におさえたいという額も示された。これによって全国制覇を狙うトップチームから、月一回、休日にしか集れぬようなチームまで全国

のハンドボールチームを日本協会傘下に網らできるといふ期待で、各理事とも歓迎の意向を示したが「現在、一般登録している22チーム(男女計47年6月30日現在)のうち三(四割)がC登録に転向すると財政面での打撃が大きい」という危惧も多かった。

しかし「初年度からX年後(注・具体的年数の決定は次回)にはAまたはB登録することを原則とする」という付帯条件があれば、将来は人的にも財政的にもプラス材料が多いとして解決。

「このようなシステムが提案されるのは登録料の高額もあるが、日本協会未登録チームの県内活動を黙認していた本部のなまぬるさも一因(清水理事)」という追及に対して荒川理事長は「C登録が実施に移されれば、すべてのチームに日本協会登録を義務づける」と述べた。

全国評議員会では、理事会と同様の論議となつたが「C登録はチーム登録料を不要とし、個人登録料(1人年額100/200円)としたらどうか(渡辺五評議員代理・新潟)」という意見がつけ加えられた。

結局、48年度以降一般をA・B・Cに分けることと、出場できる大会の範囲については原案(別表)どおり承認。登録料、個人登録料(金額)は次回で決める。

日本協会新登録制度(案)

種別	一般			学 生	高 校
	A	B(新設)	C(新設)		
出場できる大会	あらゆる大会。但し特に種別を定める大会は除く。	団体、ブロック大会、都道府県大会のみ。	全国大会(団体を含む)の予選を兼ねぬブロック大会と都道府県大会のみ。	あらゆる大会。但し特に種別を定める大会は除く。	あらゆる大会。但し特に種別を定める大会は除く。
登録料	要	要	要	要	要
個人登録料	要	要	不要	要	不要
五輪基金	要	要	要	要	要
機関誌購読料	要	要	不要	要	要

フット・ワークをスピーディにリードする  
特殊彫刻モールド底

ハンドベアー

¥1,500

神戸ベアー株式会社 東京









# ギョッピンゲン (西独) が来日

## 4月、大同製鋼らと3試合

日本協会はかねてから打ち合せを進めていた一九七三年度西ドイツ(男子)チャンピオン「フリック・アウフ・ギョッピンゲン」(FA・ギョッピンゲン)の来日を正式に決め、日程などを発表した。

それによると同クラブは西ドイツのスポーツ外交団体オールド・オリンピックタイマーズクラブがミュンヘンオリンピックの開催を記念して全世界に送りこむスポーツ使節団の日本班の一員として来日するものでE・メイスター監督をふくめ役員2、選手14名で別表のとおり日本チームと3試合を行う。

選手14名のうちにはオリンピック代表のP・ブシエル(178cm)、U・ラスエン(GK、183cm)の攻守の柱をはじめM・ミュラー、オーストリアナショナルの一員でも

- FA・ギョッピンゲン 来日日程
- ▽4月13日 来日 (羽田)
  - ▽15日 第1戦・大同製鋼 (名古屋愛知県体育館)
  - ▽16日 第2戦・京都産業大学 (京都)
  - ▽18日 第3 (最終) 戦・湧永薬品 (大阪市中央体育館)

あるC・パツゼルらヨーロッパの一流選手が含まれている。

同クラブは伝統を誇る西ドイツ球界でも屈指の古豪で一九六〇、六二年の2回ヨーロッパカップに優勝、西ドイツでは11回の全国優勝を誇る。一九七二年のシーズン(一九七一年冬〜一九七二年春)には南部リーグで優勝、西ドイツ選手権でも北部の強豪・T H Wキール(昨春来日)、南部のライバルT V・グロスワルスタットなどを破りタイトルを獲得したものである。現在ヨーロッパカップで準々決勝(ベスト8)に勝ち残っている。

なお、来日に際して国際ハンドボール連盟技術委員S・ペライ氏(西ドイツ)も同行の予定。

FA・ギョッピンゲンは、昨シーズン優勝決定と同時に来日計画を伝えてきており、日本協会も同チームの球歴、実力などから受け入れの方向で交渉を進めて来た。昨秋になって条件の一致をみ、具体的な折しように入ったが、ここで前項のようなオリンピックオールドタイムズクラブの線に切り替り12月上旬打ち合せのためわざわざペライ氏が来日、日本体協をまじえて荒川理事長らが話し合い

正式にまとまった。国内における日独親善試合は昭和13年のヒットラー・ユীগेंट来日を最初に、FA・ギョッピンゲンシリーズは11回目である。

実業団男女のビッグゲーム  
3月10・11日全国実業団ビッグ4大会(愛知県体育館) 湧永、大崎、大同、三景。3月16・17日NBN杯全国選抜女子大会(名古屋体育館) 東京重機、田村紡、ピクター、ブラザーが開かれる。

### 安藤純光氏ら9名 国際審判員名簿発表

国際ハンドボール連盟はこのほど「一九七三年度国際審判員名簿」を発表した。

リストアップされた審判員は33ヶ国26名(10組)で日本からは9氏が推せんされている。韓国が初めて8名を推したほかアジア地域ではイスラエル4、クウェート2、

レバノン2名が含まれている。【国際審判員名簿】日本関係分) 安藤純光、岡前義春、藤田信義、稲石三三、山田計、中西敬一、岡本克彰、嶋田新太郎、佐野和夫

### 審判着予約

2月28日までに

日本協会審判部では在庫のなくなった審判着の新調を行うことになり、その予約受けつけをはじめた。

サイズは上衣、パンツ、ストッキングともS、M、L、LLの4種類。代金は上衣三千二百円、パンツ千円、ストッキング八百円(注・一揃い五千円)で希望者は各都道府県協会を通して2月28日までに代金を添え日本協会へ申しこむよう同部では望んでいる。予約数のみ作成するので期限後の購入は難しい。

## ユーゴ招待、なお検討

オリンピックの金メダルチームユーゴスラビア・ナショナルの招待について日本協会では昨秋来、同国協会と連絡をとりつづけていたが昨年末になって英国航空(BOAC)を通じてユーゴ側から条件が明示されて来た。

それによると、来日可能な日程は今秋9月15日から30日までの16日間。ユーゴ出場の出場16選手が全員参加というのだが、日本協会は往復旅費を含めて最低千二百万円の経費の裏付けが不十分のため、なお検討を加えることになった。

関東一円をネットする...ワイドサービスチェーン

医薬品全般  
高級化粧品

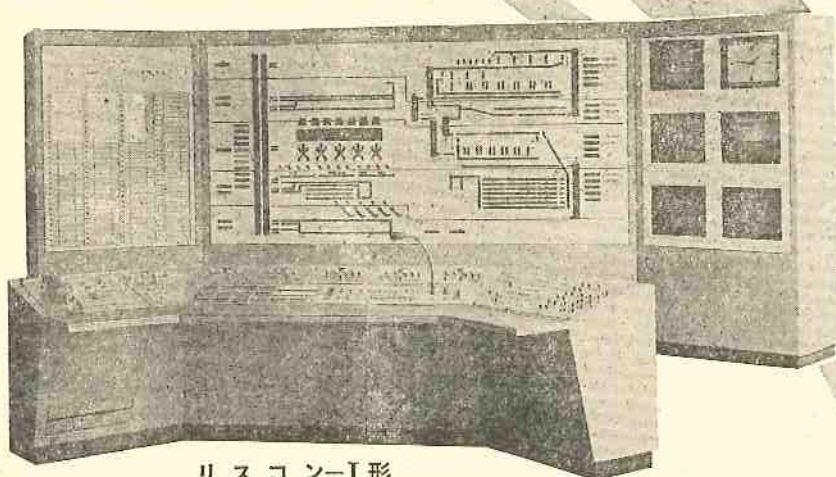
株式会社 日進商会 \* 日進子 本部 横浜



Osaki

營業品目

普通電力計	電流制限器
精密電力計	電線用しゃ断器
誘導形自動電圧調整器	配電盤・分電盤・制御器
静止形自動電圧調整器	試験用変圧器
配電線事故捜査装置	各種開閉器・しゃ断器
需要電力給用計	数字式テレメーター・データロガー
	標準用計器用変成器



リスコン-I形



大崎電氣工業株式會社

本社及び	141	東京都品川区東五反田2の2の7	電話 (03)443-7171(大代表)
五反田工場		電信略号 シナガワデンキ	
蒲田工場	144	東京都大田区多摩川2の8の1	電話 (03)759-6511(代表)
埼玉工場	354	埼玉県入間郡三芳町藤久保58	電話 (0492) 58-1205(代表)



# 東京重機、感激の初優勝飾る

〜大洋デパートついに敗退〜

## 男子湧永薬品が幸運の初優勝

全日本総合

男女とも常勝チームが敗れ新しい王者が誕生した——今年のナショナルチャンピオンチームを決める第24回全日本総合選手権は12月5日夜の閉会式につつき6日から10日までの5日間東京体育館に全国最上位男子16、女子11チームが参加、予選トーナメントのあと男子はベストフォア、女子はベストスリーによって決勝リーグを争った。

男子は予想どおり激しい星のつぶしあいから4チームとも最終日に優勝の望みを残すという大接戦を展開。3連勝を狙う大崎電氣(埼玉)が優位を保ったが最終戦で大同製鋼(愛知)に苦汁をのまされ各チームとも2勝をマークできず1勝2分けの湧永薬品(大阪)に優勝がこがりこんだ。大阪代表の優勝は史上初。西日本のチームが優勝したのは第7回(昭30)の西日本日体OB(福岡)以来17年ぶりのことである。

女子も波乱つづき。前年優勝の日本ビクター(茨城)が国外に去り最終戦の東京重機(東京)×大洋デパート(熊本)に覇権がかけられたが、東京重機は攻守で大洋の動きを上廻り快勝した。女子で東京代表の優勝は第3回(昭26)の美タク以来実に22年日。

大洋デパートは通算3度目の四大タイトル独占の夢を破られるとともに43年8月の第20回全日本総合選手権以来、昨秋の鹿児島国体までつづけていた全国大会連続優勝記録を「16」でストップされ、また45年8月19日の対東北宗形製作所(福島、現・東北メネカタ)以来の公式連勝記録も「51」で終止符が打たれた。

なお、来年の第25回大会は12月11日から16日まで東京体育館に内定した。(観衆11日七百、第2日七百、第3日一千、第4日一千五百、第5日二千四百)

## 中大附高、大崎から15点

男 子

▽予選トーナメント1回戦  
大崎電氣 29 (1217 | 9) 15  
埼玉 29 (1217 | 6) 15  
中大附高 (高推・埼玉)  
東京 (東推・埼玉)

得点 0 0 5 5 4 0 0 1 0 0  
付下川生藤林内 子野 森  
【中松西浦佐大竹 坪浦 森

GK (審・岡本 狩野)

7 MT (0) 15

【下里森田野 口藤 田井淵  
大岩下近飯篠 坂佐 沢荒前  
得点 0 0 7 5 0 3 1 3 4 1 3 2

29 (6)

大同製鋼 (実推・愛知) 17 (10 | 8) 15  
法政大 (学推・愛知)

三景 (実推・東京) 16 (8 | 5) 11  
大阪経大 (学推・大阪)

以上Aコート

湧永薬品 (協推・大阪) 23 (1013 | 6) 16  
蒲郡 (社会人・西地区・愛知)

本田技研 (実推・三重) 24 (1212 | 11) 15  
同志社大 (学推・京都)

日体大 (学推・東京) 22 (1111 | 5) 16  
スワロロ (兵庫(教)推・兵庫)

中大 (東京) 29 (1217 | 5) 10  
航空群 (鹿屋第一) 鹿屋第一 (白衛隊推・鹿児島)

大阪イーグルス 22 (913 | 1) 9  
三春台 (社会人・東地区・神奈川)

以上Bコート

○……Aコートはいずれも注目の好カード。超高校級と定評の中大付高は、立ち上がりから堂々の正攻法で大崎に挑んだ。全日本選手5人を揃える大崎はいささかまとどった表情ながらも3分で3-1。しかし中大付は4分蒲生(全日本ジュニア)がゲットしてからのはびのびと動き分5分2-4、10分3-5、12分には大林の巧技で4-7とせまった。

15分をすぎる頃からさすがに体力、技術の差があらわれたが、手固さでは随一といわれる大崎守備陣の中央部に切りこみをかけるなど攻撃面ではしばしば鮮やかなプレーをみせた。

○……大同が危かった。法政は前半11分2-4から柳、村田の活躍で一気に逆転、20分まで優位を保った。大同は強引なプレーが目立ち終盤になってようやく球を廻して25分7-7、中井、藤中(ともに全日本)らでリードした。

しかし好調の法政は後半13分12と再びタイに迫いつく粘りをみせた。結果的にはこのあと大同が加藤であげた1点が大きな重みとなった。このゲットで大同は先行したばかりか、波にのる法政のリズムを断ち切ったからだ。25分

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター  
ハンドボール  
シューズ



岡山 釣鐘工業株式会社 東京







たスローペース、チャンスとみるやミドル、サイドでのブロックプレーを使いわけてポイント、守っては焦って射ちこむ大同のシュートをGK木田(全日本)が巧みに捌くという策戦どおりの試合運びだった。

20分1-6と重荷を背負った大同は、ここで野田(全日本)が最前線にあがって大阪のローリングオフエンスを断ち切る策に出た。野田の思い切った動きは大同に活気をよび戻し、後半に入ると当りの弱まった相手ディフェンスをかわして追いあげ13分7MT(中井)で10-10と初のタイ、14分中井で逆転した。さらに松原がそのあと4点を叩き出して勝利を確定づけた。

大阪は巧く相手を自分のペースに引きずりこみながら野田のプレーに流れを変えられてしまったのは惜しまれる。(杉山)

大崎、中大寄せつけず

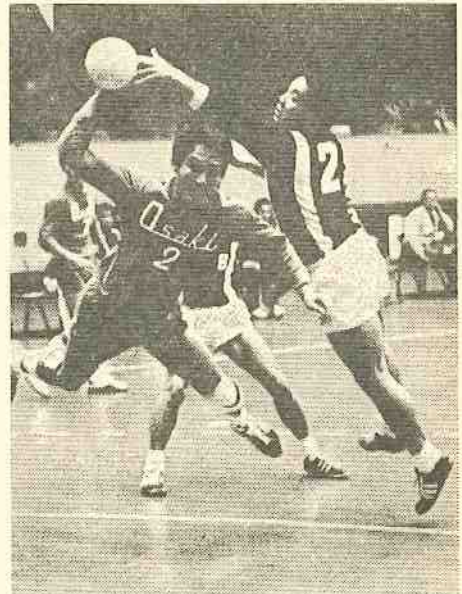
▽同決勝リーグ  
大崎電気 19(10-2)10 中 大  
得000212140000  
大近田木輪村田関本村野熊木  
【吉山佐花山村今松上佐大藤】  
GK (審・岡野)  
【里下森田野 藤 田井淵口】  
【大下岩近飯旗 佐 沢荒前坂】  
得0054042010003  
19(4) 7MT(0) 10 大

○……中大は佐々木(全日本)にボールが集まりすぎ、全員の動きが乏しく単調なシュート、凡ミスの繰り返してしまつたところがあった。

一方、大崎は飯田、近森ら長身選手がいちだんと迫力を増し片手で自在にボールを探っては中大ディフェンスを崩し豪快なシュートを決め、前半で勝敗の行方がはっきりしてしまい、後半15分16-4のあとは若手だけで試合を進める楽勝だった。(岡村昭二)

大同、残り3秒で同点

湧永薬品 16(6-9)16 大同製鋼  
引き分け  
得0 1417210000  
同兄 田中藤井原弟沢村田川  
【柳野藤加中松柳小北守石】  
GK (審・岡野)  
【原野川 橋田井井 菅 中】  
【湧今 市水早 高戸松藤 田】  
得0 1611520000  
○……スケールの大きい好試合だった。前半大同は早いボール廻しから中井、藤中が鋭いタテへの切りこみから得点機をつかんで実らせたのに対し、湧永はポストプレーから相手ディフェンスを誘いこんで7MTを得、高橋が奮実に得点した。前半20分7-7のあと湧永は22分木野(全日本)、24分森でリード。



オリンピック選手の激突もみどころ一近森(左、大崎)のシュートをカットしようとする佐々木(中大)

湧永、自殺点で勝利逃す

後半ももつれた展開となり僅かに湧永が押し気味に試合を進め、17分14-13から木野の連続ゴールで16-13とし勝負を決めたかにみえた。大同は23分加藤で2点差にしたあと24分から1分間に7MTを含む4本の猛攻を防いだGK柳川兄(全日本ジュニア)の好守に應えるように最後まで試合を捨てず27分7MT(中井)で1点差。残り52秒でダメを押そうとした湧永・市原のサイドシュートを柳川兄がはじき返し、場内の大歓声のなかで最後の攻撃に移り、二本のFTのあと、残り3秒、中央から野田が放ったジャンプシュートは今井の右肩を抜いて土たん場で引き分けにもちこんだ。(大塚文雄)

湧永薬品 10(9-4)10 大崎電気  
引き分け  
得005012020000  
崎里下田野井森 藤 田口淵  
【大下岩飯旗荒近 佐 沢坂前】  
GK (審・清川)  
【井本田橋 川野原井井 中】  
【湧今国戸高 早木市松藤 田】  
得001331100100  
10(3) 7MT(1) 10 大

○……試合には流れがある」とよくいう。しかしこの試合ほど「流れ」が前、後半ではっきり分かれたケースも珍らしい。ましてこれほど実力の接近した強豪同士のカードではなおさらである。前半は完全な大崎ペースだったが、湧永ディフェンスの当たりが、やや弱かったせいもあるが、

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!

サービス部  
新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341)2979・1016

望月運動用品KK  
東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本社 (522)0746





湧永薬品のエース木野の豪快なアタック  
(対大同製鋼戦)

大崎勢のセットでの動きはさえていた。東、近森が鋭く切れ込んでゆきぶり、長身の飯田にビシビシ打たせた。前半6ゴールのうち、実に4点までを飯田がたたき出した。この間湧永は23分に森がポストから決めた1点きり。あまりにも差が開き過ぎたことと、この日の大崎の調子から見て、勝負は早くも前半で決まったかにみえた。

○……ところが後半にはいと試合の流れはがらりと変わった。湧永はディフェンスを固める一方、攻撃面でも大崎の動きを上回り始めた。逃げ切りをはかる大崎と、なんとしても差をつめなければという湧永の気迫の違いが出たのだから。湧永は2分、高橋が速攻からゲットしたのを口火に、戸田、森らが次々とポイントして追い上げた。すさまじい湧永の猛追にタジタジとなった大崎は、東と飯田がそれぞれ反則退場を取られるピンチに追い込まれた。勢いづいた湧永は26分木野が同点のジャンプシュートを決め、続いて早川がインターセプトからの速攻で逆転のゴールを奪った。残り時間はわずか2分足らず。

だが、結局この前代末間の自決点、大崎は命拾い、湧永は惜しい試合を引き分けた。

中大、大同破る殊勳

中大 大 25 (131 | 159) 24 大同製鋼

得0 0 9 2 3 3 2 5 0 0 0 0

同 兄谷田 弟原井 藤中 沢村 田川

【大柳倉野 柳中加藤小北守石

GK (審・岡本)

大 田近木 村輪 本関 熊野 本村

【山吉佐村山花松今大佐藤上

得0 0 4 4 8 5 2 2 0 0 0 0

○……中大は前日と見違えるようによく動いた。前半、中大は大崎のディフェンスの前へのツメの甘さについて激しく動き、佐々木が判断よくパスしたボールを花輪、村田らがゲットしてリードした。

後半に入っても中大の動きはリズムに乗った。リードされた大同は焦ってラフなプレーが目立った。

終了5分前から追上げにかかり、1点差に迫った大同だったがすでに遅かった。中大・佐々木と花輪のフォーメーションプレー、G K 山田の好守備が光ったゲームだった。(毎日新聞戦評を転載)

湧永、中大から貴重な勝点

湧永薬品 22 (139 | 15) 14 中

得0 0 4 1 3 1 2 2 0 1 0 0

大 近田 輪村 田関 木本 村下 熊

【中山花山村今佐松藤上松大

(1) 14 大

GK (審・岡本)

永井 川橋 田原野井 菅中

得0 8 3 2 2 2 4 1 0 0 0

○……「大崎×中大戦の得失点差(9点)を上廻る勝利を目指します」(湧永・村中監督)「勝ちますよ、優勝ですからね。逃せませんよこのチャンスは……」(中大・岡田マネ)——両チームとも大崎電気がこのあとの試合で負けると判っているような口ぶりだった。

前半15分までははげしいせりあり。そのあと徐々に湧永の多彩な攻撃が中大をしめつけていった。高橋が2点、早川が2点、26分には9-15と開いた。

○……後半、中大は強引に射ってた。しかし湧永ディフェンスは崩れず逆に5分までに3点を失い、さらに8分以降たてつづけに3本7MTを課せられ15-17と差

がついて中大の野望はくずれた。(杉山)

大同逆転、大崎の3連勝潰す

大同製鋼 13 (8 | 6) 12 大崎電気

得0 0 5 0 0 0 2 2 0 3 0 0

同 里下 森田 野藤 田井 淵口

【大下岩近飯旗 佐 沢荒前飯

GK (審・岡本)

大 田中 藤井 原弟 沢村 田川

【大柳 野藤 加中 松柳 小北 守石

得0 3 5 1 4 0 0 0 0 0 0 0

○……第1試合の結果で大崎は引き分けでもOK。しかし明きらかに大同の方が余裕をもって滑りだした。1分、3分30秒に藤中、4分50秒に野田と上々のスタートを切り、その後も常に先手をとって守っては飯田をマンツウマンでマークした。その結果、大崎は近森のパスを荒井、佐藤らが決める形をとらざるを得ず、8-6で前半をおわった。

○……後半開始直後に、大同はすぐ野田が決めたが、しだいに大崎は近森の巧技でよく追い、後半17分には荒井で同点、20分には林のシュートで12-11とリードを奪ったが、主導権を握るところまではいかず、このあと中井に7MT、ジャンプシュートを決められ勝利を逃した。これで、今年度大崎電気が無冠におわった。

(藤木)

決勝リーグ		決勝リーグ	
男子	女子	男子	女子
湧永	永高	同	同
△	△	△	△
○	○	○	○
●	●	●	●
◎	◎	◎	◎
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥



# ブラザー、ビクター相つき圏外へ

女子

▽予選トーナメント1回戦

大洋デパート(実) 10(5-1)6 美和ク  
推・熊木 (東京)

日体大(学推) 12(5-1)3 扇屋  
(次年度 国体開催  
地:千葉)

以上Aコート

田村紡(実推) 16(11-1)1 東女体大  
(三重) (学推) (東京)

東京重機(実推) 13(4-6)11 プラザ  
(東京) (工業協  
推:愛知)

大崎電気(実推) 12(6-3)6 東京教大  
(埼玉) (学推) (東京)

以上Bコート

○……Aコートでは美和クの相変らずの奮戦が光った。試合そのものは大洋が前半15分までに鳥田(全日本)の活躍を中心に4-0とし、そのままの勢いで押し勝ったのだが、チャンスとみるや全員が糸で結ばれたように鋭く動いて得点機をつかみだす美和クのプレーは、"年季"を感じさせ大洋を上回る場面も少なくなかった。

日体大×扇屋は扇屋の進境に注目が集ったが、シュート力が未だたして、ディフェンスも荒けずりだった。日体大は攻守に安定、危気ない試合ぶりをみせた。

○……Bコートは、この日のハイライト東京重機×ブラザー工業にファンが目がそそがれた。ともに初優勝を果たすためにはどうしても倒せねばならぬ相手。先取点はブラザーが3分藤田が押しこんだが、重機も20秒後古佐原が返し6分、7分進攻から葛西が決めて序盤の主導権を握った。

重機は攻撃の手を休めず10分すぎ市川、松本(連続)で6-1と開いた。攻撃力の鋭さもあつたが、この間のディフェンスの強さは鮮かだった。

ブラザーは15分すぎから反撃を仕掛けたが20分5-7までが精いっぱい、そのあと牧野、古佐原(ともに全日本)にゴールを割られ傷口を拡げたのは拙かった。

後半になると重機は前半ほどのキメの細かさがなくなり、ブラザー鳥居(全日本)を中心とした攻撃に20分12-10と追いこまれたが22分古佐原が貴重なゲットで勝利を動かさないものとした。

東京教大が故障者続出で終始F P5人というハンデにもかかわらず岡田、畑中のコンビを軸に15分まで2-2ともちこたえた。しかしそのあとは疲れがのぞき、無理な守りをつづけて7MTをとられ点差を開かれたのしかたなかつた。

た。

田村紡は、鋭さのまったくない東女体大を一蹴した。

## 日体大の健闘目立つ

大洋は田村紡に逆転勝ち

▽同2回戦(決勝リーグ進出チーム決定戦)

大洋デパート(実) 8(3-4)6 田村紡  
10(5-2)6

○……大洋はいつもの切れ味に欠け、前半10分までに8本のシュートをとばしながら1点、田村紡は



大洋デパート-ビクター戦、大洋、米の強引な中央突破

2分最初に得た好機を金田が活かして1-1、さらに13分三毛(全日本)のミドルで2-1と先行。大洋は14、15分連攻で一度逆転したが、田村は16分タイにし19分再び三毛が思い切りよく射ちこんでリードした。

後半になるとようやく大洋は動きが滑らかになり、7分から16分までの9分間に垂水(全日本)が7MT3本を含む連続5ゴールという大活躍で主導権を奪い返した。

田村は辻のゲットなどで最後まで粘ったが、大洋の逃げ切りを許した。後半の勝負どころで金田が負傷し、攻守とも手はずになつたことも敗因。

(編田新太郎)

## 純競技仕様

=すぐれた機能は美しい=

デサント製品はすべて本格派の名にはじない<純競技仕様>……その孤高の世界へ肉迫した成果をご着用下さい。

THE BEST  
for typical sportsmen

original by



スポーツ服装専門メーカー  
株式会社 デサント

《本格派》

デサント  
スポーツ服装

- ハンドボール ●ベースボール
- ゴルフ ●スイミング ●スキー



あきらめていた優勝

強運の湧永薬品

勝負強い男たち——湧永薬品各選手への定評である。

それがどうしたわけか、この大会に限っては、白から「勝利」を手はなしているような試合をつづけてきた。

大同戦では残り3秒で野田にしてやられ、大崎戦ではコトもあろうに早川が同点のプレゼントをしてしまった。大崎とのタイを狙い9点差以上をもくろんだ中大戦も終了25秒前にやらすもがなの7MTで8点差という抽籤。

愛される社員がモットー

涙にむせぶ東京重機

試合終了とともに両手をあげて跳びあがる選手。あとはもうかけつけたOGをまじえて涙、涙、涙である。近藤金博監督（芝浦工大出）も長かった道のりをふりかえるかのように目をつぶったままベンチの前を動かさない。彼のまぶたに一際深く刻みこまれているのは山岡憲一社長のことばだ——「チームを造るのは、日本一」が目的ではない。社内の明朗化だ。選手も技術より健全な精神が第一。職場でも愛される部員を育ててくれ

九分九厘あきらめていた優勝がころげこんだのだから、やはり彼らのもつ「強運」は本モノだった。

4年前にスタート、これまでに国体3回、全日本実業団1回の優勝というエリートチーム。仕事に追われてなかなかまとまった練習がでぬ悩みはあるが主力選手のもつハンドボールセンスは抜群。冷静な判断力を裏打ちしてある時は強気、ある時は耐えて待つ試合運びは鮮やかである。

4年で日本の最高峰に登りつめたこのチームの試練はむしろこれからにあるのではないかとまなす。

昭和38年の創部、文字どおり離伏10年である。この間手にした主な優勝は関東選手権、関東実業団のローカルタイトル3回だけ。

先登チームはもちろん、あとから生まれたチームにも「全国優勝」をさらわれた。それでもこのチームはいつも屈託のない明かるい表情で試合に臨んだ。山岡社長のことが選手たちを支えていたのである。

選手社員ではなく社員選手に徹して得た初優勝、ギコチない手つきの胴上げは人々に清々しい印象を与えた。

東京重機 11(5|6) 8 日体大

○……「今年は近來になく充実している。実業団勢に喰いこむ自信は充分」（藤原監督）という日体大だったが、開始後40秒、重機のエース・牧野にミドルを決められ、さらに8分牧野、10、15分鈴木と追い討ちをかけられ4-0とされたのは抽かった。

日体大はようやく18、19分小貫の巧技で2-4としたが、残り5分に2点を失い4点差のまま。

後半開始後の日体大は鋭かった重機のパス攻法を動きのよい守りで崩し木村（全日本）、赤塚、岩本らの一気の速攻が実って6分5-1、一段と興味をもちあげた。

しかし、重機はそのあと市川（全日本）の連続ゴールなどで巧みに立ち直り15分10-5と引きはなし、終盤の日体大の反撃を余裕をもってかわしきった。重機では攻防両面で古佐原（全日本）の機敏なプレーが光った。

日体大はあっさり相手の先制を許したことで、速攻以外に決め手がなかったことが敗因。

（奥村方志）

日本ビク

ター1(協9(2|7|4)7 大崎電気

推(茨城) ○……前半両チームとも速い球さばきでめまぐるしい対戦となったが、大崎が左右に廻すだけなのに

対し、ビクターは池田(旧姓蓮見

二、全日本)の強烈なロングシュートをうまく織りこんでポイント15分3-1、20分5-2と順調にリードした。

後半、ビクターは20秒谷沢で8-4と開いたが、その後18分まで無得点、この間大崎は2本の7MT(佐藤)で点差を縮めた。ビクターは19分になってようやく谷沢がゲットして3点差、どうにか逃げこんだ。

田村紡4位を確保

▽同4-6位決定リーグ

田村紡 9(3|2)5 大崎電気

得00010030010

【大和】西長新岩佐席長安

【大和】西長新岩佐席長安

【大和】西長新岩佐席長安

【大和】西長新岩佐席長安

【大和】西長新岩佐席長安

【大和】西長新岩佐席長安

黒の中の“純黒”男っぽいやつ



三菱鉛筆株式会社



三菱ボールペン 純黒 BA-31 ¥30



得001112120000  
 体原川貫村木田塚木林木井  
 【日工谷】大長小末若福編赤八小坂鈴

GK (審・岡前)  
 村保 毛林田田  
 田久 三若金久  
 得0 12263000

○……順当な結果だった。日体大はNHK杯(6月・大阪)で勝っている田村筋に対し、前半リードする場面もあったが、凡ミスで白滅、後半10分10-5と差をつけられてしまった。  
 大崎電気は持ち駒不足のうえ、柱になる選手も欠いて低調だった立ちなおりを待ちたい。

ビクター3位に終る

重機、申し分ない攻守

▽同決勝リーグ

大洋デパ 10(5-1-4)5 日本ビクト

得00300000000110

【日渡鈴池八阿蓮 谷高瀬山川】

GK (審・奥村) 大塚

洋原山水崎 田田原井田下

【大小森垂 加 島蔵植石篠山】

得004003210000

○……積極的な射ちあいで見応えがあった。先取点は48秒ビクター

が池田であげたが大洋もすぐに追いつきその後は一進一退、後半5

分まで1点差でもつれあった。

得0020410000001  
 【日邊木沢口田見部 野樫崎賀】

このあとビクターが大洋ディフエンスの早いつぶしにコンビ攻撃をそがれたのに対し、大洋は米(全日本)の突進からチャンスをつかみ、島田、垂水らが確実なシュートを決めて主導権を握った。攻撃の多彩さで優る大洋の順当勝ちといつてよい。(杉山)

東京重機 13(7-1-4)8 日本ビクト  
 得0020410000001  
 【日邊木沢口田見部 野樫崎賀】

GK (審・岡本) 狩野  
 機 野原川上西木本井木地  
 杉 野原川上西木本井木地  
 得0 432022000000

○……女子の上位戦は一つのカラーを破ったようである。単調なローリングオフエンスの繰り返しからそこにミドル(ロング)や、強引な突人をおりませ多彩な変化を示しはじめた。速攻の思い切りもよくなっている。

この試合も激しい点のとりあいに終始、見応えがあった。先行したのビクターだが、重機も2本の7MTなどで逆転、20分には逆に4-13と優位に立っていた。さらに21分牧野22分市川とたたみかけ6-13としたのが一つの勝因である。

重機の勝利を決定的にしたのは、後半7分から19分までの連続5ゴールだ。固いディフェンスから相

手シュートをカット、牧野を中心に速攻を決め、さらにはセットから古佐原の好リードでチャンスを活かした。攻めこむスピード、シュートのタイミングとも申し分なかった。ビクターも最後まで粘ったがやはり後半なかばでの失点が大きくひびき敗れ2連勝の夢は消えた。(荒川)

東京重機 8(4-1-4)5 大洋デパ

得0 400010000000

【大小 垂 島 蔵加植石篠山】

GK (審・岡前) 大塚

機 野木川上西原本井木地

杉 野木川上西原本井木地

得0 1320002000000

○……前半21分4-13後半6分5-14と大洋は二度リードしたが試合はまったく重機のペースで運ばれた。好調時の大洋ならこの二度の好機を逃すはずはなかった。それがすぐに同点を許し、特に後半の場合は一気の逆転を喫した。垂水のシュートが再三パーに当たり、島田のシュートは打点がいつになく低かった。大チームが取れる時はこうしたものなのだろう。

○……それにしても重機はすばらしかった。牧野が鋭に徹底的にマ

イク(アサイド・マンツウマン)されながら古佐原が攻防両面で縦横に動きカパー、チャンスには鈴木、市川が貴重なシュートを決め

守ってはGK上杉の好判断が再三のピンチを救った。常勝・大洋を破るにふさわしいプレーといえた。○……大洋はセットに持ちこんだあとも切りこみに鋭さがなくもたついてつぶされてしまふ。後半20分からみせた5人で守り垂水を相手陣内に特機させるという窮余の一策も実らず、後半は7分以降無得点、6-15(11分)、7-15(18分)のあと22分市川に速攻を決められ8-15、万事休した。初優勝を飾った重機、女王の名にふさわしい精進をつづけた大洋、ともに拍手をおくりたい。(杉山)

★大洋快 大洋デパートが昭和記録終る 43年8月の第20回全日本総合選手権(長巻)以来これまでに連続して優勝した16大会は次のとおり。第20回全日本総合、福井国体、第9回全日本実業団II以上43年度、第21回全日本総合、長崎国体、第16回NHK杯、第10回全日本実業団II以上44年度(4冠王)、第22回全日本総合、岩手国体、第17回NHK杯、第11回全日本実業団II以上45年度(4冠王)、第12回全日本実業団、和歌山国体、第13回全日本実業団、第19回NHK杯、第14回全日本実業団、鹿兒島国体II以上47年度。なお、43年8月東北宗形製作所に21-6で勝つて以来、日本ビクター戦までつづいて公式戦連勝記録も51でストップ。

得点、6-15(11分)、7-15(18分)のあと22分市川に速攻を決められ8-15、万事休した。初優勝を飾った重機、女王の名にふさわしい精進をつづけた大洋、ともに拍手をおくりたい。(杉山)

得0 1320002000000

○……前半21分4-13後半6分5-14と大洋は二度リードしたが試合はまったく重機のペースで運ばれた。好調時の大洋ならこの二度の好機を逃すはずはなかった。それがすぐに同点を許し、特に後半の場合は一気の逆転を喫した。垂水のシュートが再三パーに当たり、島田のシュートは打点がいつになく低かった。大チームが取れる時はこうしたものなのだろう。

○……それにしても重機はすばらしかった。牧野が鋭に徹底的にマ

イク(アサイド・マンツウマン)されながら古佐原が攻防両面で縦横に動きカパー、チャンスには鈴木、市川が貴重なシュートを決め

得0 1320002000000

○……前半21分4-13後半6分5-14と大洋は二度リードしたが試合はまったく重機のペースで運ばれた。好調時の大洋ならこの二度の好機を逃すはずはなかった。それがすぐに同点を許し、特に後半の場合は一気の逆転を喫した。垂水のシュートが再三パーに当たり、島田のシュートは打点がいつになく低かった。大チームが取れる時はこうしたものなのだろう。

○……それにしても重機はすばらしかった。牧野が鋭に徹底的にマ

イク(アサイド・マンツウマン)されながら古佐原が攻防両面で縦横に動きカパー、チャンスには鈴木、市川が貴重なシュートを決め

得0 1320002000000

○……前半21分4-13後半6分5-14と大洋は二度リードしたが試合はまったく重機のペースで運ばれた。好調時の大洋ならこの二度の好機を逃すはずはなかった。それがすぐに同点を許し、特に後半の場合は一気の逆転を喫した。垂水のシュートが再三パーに当たり、島田のシュートは打点がいつになく低かった。大チームが取れる時はこうしたものなのだろう。

○……それにしても重機はすばらしかった。牧野が鋭に徹底的にマ

イク(アサイド・マンツウマン)されながら古佐原が攻防両面で縦横に動きカパー、チャンスには鈴木、市川が貴重なシュートを決め

得0 1320002000000

○……前半21分4-13後半6分5-14と大洋は二度リードしたが試合はまったく重機のペースで運ばれた。好調時の大洋ならこの二度の好機を逃すはずはなかった。それがすぐに同点を許し、特に後半の場合は一気の逆転を喫した。垂水のシュートが再三パーに当たり、島田のシュートは打点がいつになく低かった。大チームが取れる時はこうしたものなのだろう。

○……それにしても重機はすばらしかった。牧野が鋭に徹底的にマ

省力化に貢献する

工業ファスナーのコンサルタント

株式会社 大山商会

大阪市浪速区元町2丁目108番地 電話(大阪)06-632-2241(代表)



## 全日本総合に拾う

★前代未聞 優勝争いに影響する自殺点 湧永薬品×大崎  
電気戦で前代未聞の自殺点が記録された。残り1分で10-9と湧永リード。大崎最後の望みをかけた佐藤のサイドからのシュートも湧永GK今井のパンチングに阻まれ万事休したかにみえたがはねかえったボールをクリアしようとした

▼大学偏重組合せに一言……機関誌にも組合せに関する意見がしばしば述べられている。団体女子の一般チーム尊重については一つの意図が見られ試みとしては(良否は別として)理解できるが、年度最後の総決算ともいうべき全日本総合に大学勢が優遇されたのはうなずけない。男子の日体大か中大がベスト4に、女子の日体がベスト6にはぼ間違いない進出できるように組合せられ、そのため男子実業団の本田技研(団体4位)又は三景(実業団4位)が、女子ではブラザー(団体2位)が同じ実業団チームに破れて涙をのんだ。

協会内部には学連高揚を唱える人が多いのでその結果とも思えるが、実業団チームで日本リーグを開催して国体から強力実

湧永・早川の手は悪魔に魅入られたように絶好のシュート動作となり、スッポリと自陣ゴールに無情のボールを押しこんでしまった。オリンピック選手・早川もさすがに顔色を失い「勝てる試合を落としてしまつて……」とガックリ。このようなビッグゲームで二度とおこるかどうか判らぬプレーだけに役員もファンも翌日までこの話題でもちきりだった。

業団を締め出そうと考えている普及部案にも反し、協会自らが首を締めている感がある。

湧水、大同、大崎の3強は別にして、実業団4位グループの本田、三景と大学最強の中大、日体大との実力差がどうであつたか私は知りたい。サッカー界のように日本リー

## 全日本総合・疑問と提言・田中 滋章

▼コートマナーと精神訓練……

本誌一〇二号の学生東西対抗あれこれ西川勤也氏も指摘しているように、優秀な選ばれた選手ほどコートマナーを良くする勇氣を持って欲しい。現在及び過去のナショナル選手や強力チームが、小さな試合になると審判員のジャッジを小馬鹿にした

★ペライ 親日家のIHF技術氏が観戦 委員S・ペライ氏(西ドイツ)がひょっこり姿を見せ渡辺副会長や荒川理事長とともに第1日の後半戦を観戦した。

★主力は 幼児の手を引いてそ子供連れ るぞろ選手が入ってくる。大会本部は大あわてでベンチの傍に子供用の特別席、つくりだ。女子で唯一のクラブ・美和は選手の大半が主婦という異色

グ1-8位までと、大学の8-1位までとを組合せ、実力の接点がどこにあるのか探り出そうとしている努力と勇氣を学べないものか。

▼年度総決算として全日本総合をわざわざ12月に移行させた英断をすべての点で生かしてもらいたいものである。

ような態度を露わにしたり、正規の位置から交替しなかつたりする例がしばしば見られる。斯界最大にして最高の権威を目指す全日本総合でもどうかと思うマナーが散見されたのは遺憾である。

チームとして毎年話題をさらうが、今年はママさんに「昇格」した選手が多く子連れでのりこんで来た。

相手ナンバワンの大洋デパートとあっていきなり4-0とされたが、後半は黒川が現役時代をしのぼす「一発の強さ」を見せたほか、宮原(早川)、万野(寺尾)、木幡らがシャープな動きで5-1と互角にわたりあった。

足で扱う場面が度々見られ日本人として見苦しい気がした。彼らには彼らなりの考えもあるだろうが、われわれの見本となるべき人達なのだからここで取立て「勇氣」を持ってコートマナーを良くして欲しいと言いたい。

日本選手団の精神訓練面云々がよく言われるが、選手自身がその自覚を持ち、それを自らが行うことから始めるのが第一だ。

それが全てのハンドボール選手及び審判をする人達にもプラスになり、選手自身のためにもなることだろう。(投稿。全日本実業団連盟理事長)

(注) 今月号は読者投書欄「明日への提言」を休載します。(編集部)

試合後さぞかしぐったりと思いきや「終盤追いこむあたりまだ私たちもいけるわヨ」「なんで現役は大洋に勝てないのかしら」などと意気けんこう。今年第一線など退いた大洋・枝尾コーチは「うらやましい集りですネ、熊本でも近くOGチームの旗上げを計画しています」と話していたが、美和の活動が全国のOGを再びコートに呼び戻す誘い水になっているとしたらそれはすばらしいことである。



子供連れで試合をし、会場をなごやかにした美和クラブ



☆☆☆☆☆☆☆☆  
海外トピックス

杉山茂  
(NHK運動部)

オリンピック終了で一息

ミュンヘン・オリンピックが終って一息というわけか今シーズン  
のヨーロッパ球界の序盤戦は極  
めて平穏である。

各国に共通しているのは、ミ  
ンヘンから来春の世界選手権を  
経てモンドリオールへ向けた新しい  
強化路線を打ち出していること  
で例えれば西ドイツはナショナル  
チームの監督をフィック氏からホル  
スト・ケスラー氏(昭和31、西ド  
イツナショナル11人制)の一員と  
して来日)に代えたり、東ドイツ  
はフランケ、チンマーマン、ラン  
ツから30代選手をナショナルチ  
ームからはずし、新たに40名の  
ナショナルプレイヤーを指名、  
A・B 20名ずつの振り分けも  
すでに終わった。金メダルチ  
ーム・ユーゴはベオグラードに  
新編成の東ドイツを迎えて2  
試合を行い20-18、17-17。

その後はナリをひそめてい  
る。オリンピック後最初の国際大  
会は11月ジョルジア(ソビエト)で  
トビリシ・トーナメントだった。  
一方、今年末に世界選手権を  
控える女子はさすがに活発。カ  
ルパティア・カップを口火に各  
国の交流は極めて盛んである。

ルーマニア、好調な出足

女子カルパティア杯

今冬の世界女子選手権の優勝  
線を占めるカルパティア・マ  
ウンテンカップは11月末、ヤ  
シ市(ルーマニア)に世界最強  
の5ヶ国6チームが参加して行  
われ、ルーマニアが4勝1敗で  
優勝、チャンピオンの東ドイツ  
はコック、ウインクラ、クレ  
ッシニエマーの主力3人が遠征  
せず低調、王座復帰を狙う  
ハンガリーはフレックを中心  
に健闘したが2勝に留った。

ルーマニア	17-17	ルーマニア	B
ユーゴ	14-13	ソビエト	
ハンガリー	14-8	東ドイツ	
ルーマニア	14-9	ユーゴ	
ソビエト	13-10	ハンガリー	
東ドイツ	18-10	ルーマニア	B
ユーゴ	19-15	ルーマニア	B
東ドイツ	8(分)	8	ソビエト
ルーマニア	記録不明	ハンガリー	
ハンガリー	22-8	ルーマニア	B
ユーゴ	12-11	東ドイツ	
ソビエト	9-8	ルーマニア	A
ソビエト	9-5	ルーマニア	B

ユーゴが首位保つ

ブラチスラバ国際

国際女子大会・ブラチスラバ  
(チェコ)トーナメントは12月  
10日から行われユーゴが首位  
となった。デンマークがチェ  
コ、西ドイツを降したのは注  
目されよう。

ユーゴ	16(8-5)	10	デンマーク
チェコ	13(6-4)	9	西ドイツ
ユーゴ	9(4-5)	7	西ドイツ
デンマーク	14(7-4)	11	チェコ
デンマーク	9(3-2)	6	西ドイツ
ユーゴ	10(5-7)	10	チェコ

仏、ノルウェー女子の動き

世界女子選手権(12月、ユー  
ゴ)の予選リーグで日本と同組  
が予想されるのはシードのル  
ーマニアのほかノルウェー  
対フランスの勝者が、ノル  
ウェーはハンガリーとの2  
連戦で8-14、8-12。この  
あとチェコを招き12-10、  
12-8と連勝している。フラ  
ンスは相変わらずピゴット、  
ノエル、グラインらが主力  
でデンマークに9-9、

スウェーデンに4-8のほか西  
ドイツに2連敗している。

ソビエト学生が全勝

トビリシトーナメント

ソビエト・ジョルジア共和  
国恒例のトビリシトーナメント  
は15日から行われた。参加  
チームは世界学生(別掲)を  
控えたソビエト、ルーマニ  
アの学生ナショナルのほか、  
東ドイツ、チェコの新ナ  
ショナル、それに地元・ジョ  
ルジア選抜という興味深い  
ものだったが、ソビエト学  
生が練習量充分なところを  
みせて全勝優勝した。

ソビエト	26-20	チェコ	
学生選抜	19(分)	19	ジョルジア
東ドイツ	26-22	ア	ジョルジア
学生選抜	14-11	東ドイツ	
ルーマニア	21-15	ルーマニア	
学生選抜	17-15	ジョルジア	
チェコ	18-17	ソビエト	
東ドイツ	14-12	ルーマニア	
チェコ	20-15	学生選抜	
ルーマニア	16-11	ア	ジョルジア
東ドイツ	16-11	チェコ	
③ルーマニア	④チェコ	⑤ジョルジア	共和国

日本ハンドボール協会検定球



シムレス  
ハンドボール

新製品 /  
チェコ型



Seamless  
Hand Ball

東京 **タチカラ株式会社** 大阪



# ルーマニア、ソビエトの3連勝阻む

世界学生選手権

第5回世界学生選手権は昨年12月28日から1月5日まで、スウェーデンのストックホルムなど5都市に16ヶ国の代表が参加して盛大に開かれ、オリンピック選手7人を主力としたルーマニアが、ソビエトの3連勝を阻み初優勝を飾った。

出場16ヶ国はアルジェリア(アフリカを除いてはいずれもヨーロッパ地域、参加を予定されていたブラジルも大会直前取り消しとなった。

4ヶ国づつ4組の予選リーグではポーランドがルーマニアと五角の試合ぶりをみせたのと、フランスが前回4位のスペインに引き分けた健闘が光った。

準決勝リーグはソビエトが比較的楽に試合を進めたのに対しB組は激戦、ルーマニアが勝ち上がった。

決勝・ルーマニア×ソビエトは第3回大会(昭和43)の決勝でも17-17から延長にもつれ1点差でソビエトが勝っているが、今回はその時以上の大接戦となりルーマニアが劇的な初優勝を決めた。地元スウェーデンは準決勝リーグでスペインに敗れて調子を崩し、オリンピック優勝国ユーゴは3位だった。

予選リーグA組  
ソビエト 29-14 ノルウェー  
スウェーデン 23-17 ブルガリア  
ソビエト 22-14 ブルガリア  
スウェーデン 24-7 ノルウェー  
ソビエト 25-15 スウェーデン  
ブルガリア 19-15 ノルウェー

予選リーグB組  
西ドイツ 17-10 スペイン  
フランス 20-8 ベルギー  
西ドイツ 23-13 フランス  
スペイン 31-9 ベルギー  
西ドイツ 27-11 ベルギー  
スペイン 13-13 フランス

同C組  
チェコ 15-12 アイスランド  
ユーゴ 38-15 アルジェリア  
チェコ 30-17 アルジェリア  
ユーゴ 16-15 アイスランド  
ユーゴ 16-14 チェコ  
アイスランド 32-21 アルジェリア

同D組  
ルーマニア 16-10 デンマーク  
ポーランド 18-5 イタリア  
ルーマニア 32-6 イタリア  
ポーランド 22-15 デンマーク  
ルーマニア 14-13 デンマーク  
デンマーク 31-10 イタリア

準決勝リーグA組  
ソビエト 23(12)-11(6)-9(15) 西ドイツ  
スペイン 15(7)-8(1)-9(10) スウェーデン

西ドイツ 21(13)-8(1)-5(14) スウェーデン

ソビエト 21(13)-8(1)-5(14) スウェーデン  
ソビエト×スウェーデン、西ドイツ×スペイン戦は予選リーグの記録を適用

同B組  
ルーマニア 11(4)-7(1)-3(6) ユーゴ  
チェコ 14(5)-9(1)-5(14) ポーランド  
ルーマニア 14(5)-9(1)-6(11) チェコ  
ユーゴ 21(8)-13(1)-5(11) ポーランド  
ユーゴ×チェコ、ルーマニア×ポーランド戦は予選リーグの記録を適用

7位決定戦  
ポーランド 24(11)-13(1)-7(19) スウェーデン  
5位決定戦  
チェコ 16(7)-9(1)-3(12) スペイン  
3位決定戦  
ユーゴ 19(7)-12(1)-7(16) 西ドイツ

決勝  
ルーマニア 19(0)-1(1)-0(18) ソビエト

## ノルウェーが一日の長

世界のアクラス進出を狙う中堅4ヶ国による国際リーグ戦は12月20日からチュリッヒで行われ、オリンピック9位のノルウェーが攻守に一日の長を示して全勝、首位となった。

ノルウェー 22-11 オーストリア  
スイス 28-4 イタリア  
ノルウェー 33-3 イタリア  
スイス 14-11 オーストリア  
オーストリア 19-8 イタリア  
ノルウェー 20-13 スイス  
【順位】①ノルウェー②スイス③オーストリア④イタリア

東ドイツBが順当勝ち  
〜チュニジア国際〜  
今シーズン、国際トーナメントのトップを切ったチュニジア・トーナメントは11月、新編成の東ドイツBとフランスが遠征して行われ東ドイツBが優勝した。

活発になった国際都市対抗  
いちぢ下火になっていた。国際都市対抗が昨シーズンあたりから再び活発に行われるようにな

り、1月1日から西ベルリンで開かれたニュー・イヤートーナメントではグルイアを中心としたブカレスト市(ルーマニア)が優勝、12月にバルセロナ市(スペイン)で行われた都市代表トーナメントではスポニア市(ポーランド)のK S・スポニアがステラ(仏・パリ市)などを破って優勝した。

FAギョッピンゲン順調  
〜ヨーロッパカップ〜  
4月来日のFA・ギョッピンゲン(西ドイツ)は1回戦でCUS・ペロニス(イタリア)に38-6、32-15、2回戦でもATV・パゼル(スイス)に22-10、17-15とストレート勝ちベスト8に勝ち残った。このほか2連勝を狙うパルチザン・ブジエロバル(ユーゴ)やライフチヒ・SC(東ドイツ)、MAI・モスクワ(ソビエト)ステアウア・ブカレスト(ルーマニア)も順調だ。なお、ハポエル・ラマツガン(イスラエル)の試合は種々の波紋を生じている。



オリンピック代表選手リポート(完)

# ミュンヘンを回顧する

## ゆとりのあったアイスランド戦

中井 武三

アラブゲリラによる選手村襲撃事件により一日遅れた九月九日午後五時より、一位決定戦として日本チームのオリンピック最終試合を対アイスランドと戦った。

過去アイスランドとは、世界選手権とオリンピック大会前に練習試合を行っており、全員が手の内を知っているため、戦いやすい相手である。しかし試合は、前日ノルウェーとの九位決定戦に敗けてしまったせいも、もうひとつ元気がなく、シュートを射ってもバ

イをはずれることが多く、逆にアイスランドの長身からのロングシュートをきめられ、アイスランド優勢のうちに試合は進んでいったがここで最終試合に敗けることになる。この晴のオリンピックのために、あらゆるものを犠牲にして努力してきたことが無になるので、歯をくいしばって日本得意のコンビネーションと速攻で、動きの鈍いアイスランドに対抗していった。しかし前半は一点リードされたまま終わる。後半に入ると日

本のコンビネーションプレーがきまりだし日本ペースになった。こうなると世界選手権と練習試合に勝っているだけに余裕が出てきて敗ける気がしなかった。しかしこのアイスランド戦でも、日本の弱

点であるロングシュートと体力にものをいわせた強引さに苦戦をし、キーパーの好守がなかったならば、どうなっていたかわからなかった。

オリンピックでの五戦をふり返って見た時、日本チームが敗れたユーゴ、ハンガリー、ノルウェーとどれを見ても、当初日本チームが考えていたよりもチーム力が数段向上しており、また個人的にも二年前は無名ないし無名に近かった選手、ユーゴのラザレビック、ラブルニク、ハンガリーのバルガなどが世界一流のアタッカーに成長しており、彼らの想像を絶するシュートにより、日本の作戦面に大きな支障をきたした。そして勝ったアイスランド、アメリカについては、事前に手の内を知り尽く

していたので、精神的に楽に戦え勝つことができた。

これらのことを考えあわせた時日本が島国のために、国際試合が数多くできないということが最大の欠点だと、いまさらながら感じとったしだいです。これからも数

## 印象に残った好選手

野田 清

16ヶ国2人の選手。史上初のオリンピックハンドボール競技の代表となった選手はさすがに強者(つわもの)と云った感じが濃かったがそのなから特に印象に残った選手を拾ってみた。

### ◇フィールド・プレイヤー

まず第一にあげるのには、世界のポイントゲッターとして知られているグレイアー(ルーマニア)である。彼の素晴らしい左腕から放される豪快なシュートであり、その威力はGKを何度も棒立ちにさせていた。また、横への滞空時間の長いジャンプ力は、二、三人のデ

多くの国際試合がまっています。日本人に今一番必要なのは、多くの選手が外人と戦い、そこから選手自身の肌で勝つための努力を知らなければならぬのではないかと感じました。(FP、大同製鋼)

第二にあげられるのは、ラザレビッチ(ユーゴ)。彼の素晴らしい、野獣のような筋力と動物的なカンである。例をあげるならワンステップからのサージャントジャンプシュート(約一メートル程)であり、横への大きなフエントである。この切れのいいフエントで一試合に一、二点のポイントをお

げていた。

### ◇チャンスメーカー

目立たぬ存在であるがユーゴを優勝に導いたホルバト(主将)の動きが光った。彼のプレーは終始沈着冷静であり、ゲーム中の適格な判断力は常にチームを有利に展開させていた。なぜならユーゴのセットに入った時の攻撃が彼の動きから始まり最後にロングシューターのラザレビッチ、ラブルニクがシュートを打つというケースがほとんどであった。またディフェンスから攻撃の際に中継役として多



# 6.6ナイロン糸使用で超強力・安定 MOLTEN HAND BALL

日本ハンドボール協会検定球

独自のデザインと抜群の耐久性が本格派として国内を独占

ミュンヘンオリンピック予選唯一の使用球となった

ハンドボールの決定版



モルテン工業株式会社

広島・東京・大阪・札幌・名古屋・福岡



くの速攻を成功させていた。  
 ガツ(ルーマニア)の相手ダイ  
 フェンスを食ったようなプレーも  
 目立った。その動きは機敏の一語  
 につき相手ダイフェンスを読みと  
 る力は最高であり、グルイアーを  
 世界のポイントゲッターにするた  
 めに大きな貢献をしていた。

◇ポストブレイヤー

(ダイフェンス)  
 一八一センチと外国選手の間で  
 は、決して大きな身長ではない  
 が、ポポビツク(ユーゴ)があげ

られ百キロの体重を利用してのポ  
 ストの精力的な動きで、相手国を  
 悩ませていた。特にポストでポー  
 ルをもらうやいなやどんな状態で  
 もシュート打てる能力は抜群。  
 これはユーゴに多くのポイントをも  
 たらすとともに数多くの7メー  
 トルスローを得ていた。また、彼  
 が守りに廻った時のフットワーク  
 は素晴らしく、相手シューターがシ  
 ュート態制に入る前に全てとめて  
 いた。

7メートルスロー阻止の王者の  
 アルスラジャック(ユーゴ)であ  
 る。彼の良い点は、自分の身体の  
 大きさとゴールポストの大きさを  
 頭の中にたたき込んでいることで  
 ある。これは相手が7メートルま  
 たはシュートを打とうとするとき  
 常に自分が一番有利な位置をとっ  
 ていることである。このほかベヌ  
 (ルーマニア)やわが本大洋選手  
 の好守も忘れることができない。  
 ところで各国は、これらの選手  
 をオーララウンドに出場させるの

でなくダイフェンスをはっきり区  
 別しチームとして選手の能力を最  
 大限に活用していた。(例、ユー  
 ゴ、ルーマニア等)  
 日本がこれから欧州の厚い壁を  
 破り世界のトップクラス入りする  
 ためにはこうしたベンチワークを  
 採るのも一策と考える。

(FP・大同製鋼)  
 ユーゴコーチのベスト7

優勝したユーゴのV・ステンツ  
 エルコーチは記者団の求めに応じ  
 ミュンヘンオリンピックのベスト  
 セブンを次のように選んだ。

- ▽GK ベヌ(ルーマニア)▽F  
 P プリパニク、ブロクラヤク、  
 ホルバト、ラザレビク、ポポビツク  
 (以上ユーゴ)グルイアー(ルーマ  
 ニア)

オリンピック報告書完成

旧・オリンピック対策部によっ  
 て編集を急いでいたミュンヘンオ  
 リンピック報告書「ミュンヘン  
 出発点として」(B5判、タイプ  
 印刷、62頁)がこのほど完成、日  
 本協会役員、各都道府県協会、日  
 本体協、報道関係者などに配布さ  
 れた。

世界の競技人口は28万

IHFによると各国協会に登録さ  
 れている総人口は約百十三万(男  
 女計)。ジュニアの百三十三万を  
 加えると二百四十六万人となる。

国際オリンピックアカデミー  
 第13セッション受講生募集

- ▽会期 48年7月13日～29日
- ▽場所 ギリシャ・オリンピア
- ▽募集人員 8名以内
- ▽資格 (1)体協加盟団体、体育  
 系大学ならびに体育研究機関か  
 ら推薦された者

五輪アカデミー受講生募集

日本オリンピック委員会(JOC)は、今夏7月13日から29日までギリシア・オリンピアで開かれる「国際オリンピックアカデミー第13セッション」(ギリシアオリンピック委員会主催)の受講希望者(8名以内)を広く国内スポーツ界から求めることになり、次のような募集要項を日本協会へ寄せた。ハン

- (2)推薦団体の活動に永く寄与でき  
 るコーチ、トレーナーあるいは  
 職員、学生(競技経験者が望  
 ましい)
- (3)英、仏、ギリシャ語のいずれ  
 かで日常会話ができ、その解読  
 力(テキスト)について自信の  
 ある者
- (4)年令は原則として35才未満

この負担金は、1名の参加者  
 がある事から会期中に還参あ  
 るいは中途引きあげをしても返  
 却できないものとお含みおき下  
 さい。なお往復航空料金と個人  
 雑費は自己負担となります。

▽受講生の決定 一般参加申込  
 者が8名を超えた場合は推薦書  
 類によってJOCが選考する。



荷役運搬機器の総合メーカー  
 手押車からコンベヤー・リフトまで

●ご計画のときは本社営業部までご一報ください。

タヨシ産業株式会社

本社・工場 名古屋市中区豊年町3-37 TEL.052(741)4121  
 東京営業所 東京都世田谷区祖師谷4-14 TEL.03 (482)3589

昭和38年チーム結成  
 全日本実業団大会8回  
 連続出場

移動バイス台



# 青木、石塚君(東京学芸大)安らかに……

## 追悼特集

本誌既報の11月16日国鉄ハイウェイバス事故(東名高速道)による東京学芸大主将青木四郎君と同マネージャー石塚三奈子さん(ともに3年)の他界は、全日本学生選手権からの帰途であったことや、同大が昨秋宿願の関東学生リーグ1部入りを果たした直後とあって、全国のハンドボール関係者からその死を悼む声が寄せられた。いちちは大きなショックをうけた学大セブンも新春を迎えて落ちつきを取り戻し、全国からの慰めや激励のことばへの感謝と両君への追悼を本誌へ寄せた。なお、故青木一男君の御尊父から日本協会に寄せられた謝辞も併せて掲載いたします。

### 背番号2を永く欠番に

樋口 通夫  
(男子主将・3年)

事故のショックでぼう然としていた我々にとって全国からお寄せいただいた好意は我々にとって大きな慰めとなり感謝のしようがありません。ここに誌面をお借りしてお礼申し上げます。また、重傷を負った金子、上田両君も、金子

はすでに全治し、上田は三ヶ所骨折しましたが、三月頃には歩ける見込みで本人はすっかり元気でいます。

しかし亡くなった両君のことを憶うと残念でなりません。マネージャーの石塚さんはハンドボールにだいふ興味をもちはじめ、よくクラブの仕事をしてくれたのに、また主将の青木君も素晴らしいリーダーシップで秋のリーグ戦にはとうとう念願の一部昇格に導いたばかりで今春のリーグ戦を誰よりも楽しみにしていたやさきだったのに……。

彼とは国立(くにたち)高校以来7年のつきあいで彼の冷静な指導力、人間味のある人格は現在の僕のハンドボールのすべてを育てたといっても過言ではないと思います。また、彼が僕に与えたものがあまりにも大きかったから彼の死がより大きな衝撃だったのです。学芸大ハンドボール部は彼の背番号2を永く欠番とし彼らの死を悼むとともにその功績を記念したいと思っています。

なんと短く若い命……

山本 美代子  
(女子主将・3年)

とうとう煙となってしまった。

何と短く若い生命であつたらう。惜しまれる生命であつた。彼が残したものの、又、これからしようとしたものは大きい。

彼の私生活は知らないが、ことハンドボールに関して言うならば彼の存在は大きかったのだ。彼が去ってからの男子部員を見るにつけそう思うのだ。私は彼の生前より、あの悪夢のような数日間を契機にハンドボールに関して彼のもっていたものをより多く知ったのである。そう感じたのは私ばかりであつたのだろうか……。決して忘れてはならない数日だったし、存在だった、青木君は。

### 青木・石塚両君を悼む

青木君とは、高校三年のインハイ予選からの仲で樋口らと同じクラブチームで共に浪人時代を送り大学へも皆そろって合格し、今まできたのにとても残念でならぬ。

あの忌まわしい事故は、彼と僕が京都の友人と会うので三年と別かれ、友人らと京都をいろいろ歩き、また飲んだりして少し遅くなってしまったことにはじまったといっている。あわてて京都駅に着いたのは午後八時頃です。すでに新幹

線の終電には間にあわず、乗り継ぎで帰るべく案内所を尋ねたら国鉄バスに乗るよう指示された。しかしバス案内所では席はすべて満席で、僕はバス待ちしかないとの話で、僕はバスか電車かさんざん迷っていた。結局バス職員に相談したら親切にも二人分なんとか確保してくれることになった。だが今考えると彼はあまりバスには乗り気ではなかったような気がする。

バスに乗るとき偶然そこでマネージャーの石塚さんと上田さんに会ったのであるが、僕ら四人はバラバラの席を無理を頼んで席を要してもらい彼と僕が運転席のすぐ後に、その後に彼女達が座ったのである。トラックに直撃した部分である。

僕らは最初楽しく話などしていたが旅の疲れか、やがて眠ってしまった。事故はその後起こったのだが当時の事はほとんど覚えていない。一瞬の修羅図があるだけである。気がついたら隣りのベッドに青木君が死んでいた。あとで石塚さんが救助の遅れで助からなかったことを知った。今まであんなに閉らかに笑っていた彼らがるとうと、どうしても信ずることができなかつた。

今はただ二人の冥福を心から祈るばかりである。  
(金子 実・3年)

試合中の四郎は実際より大きく堂々と見えた。どんなに苦戦しても下を向くことはなかった。試合に対する集中力は人一倍強く、かつ常に冷静で、ラフプレーに会っても怒ったりせず、チームメイトが興奮するのを抑えるのはいつも彼であった。リードオフマンの彼は派手なプレーこそしないが、ハンドボールセンスは抜群であり、強烈なガッツも持っていた。ここで1点欲しいという時に最も信頼できるのは彼のシュートであつた。二度と再び彼と一緒にプレー出来ぬと思うと淋しくてたまらない。  
(服部豊神・3年)

彼は人間が大きかった。クラブ全員を一つの事に集中させたのも、皆一人々々を認め、そして何よりも言動一致していたのが彼のリーダーとしての力だった。彼は多くの苦言、規則を言わなかつた。それだけに彼の残した練習中の言葉は頭を離れない。彼のいなくなったことから、このチームが力をつけてゆくとすれば、やはり彼の方であろう。彼の名のもとに一つになり、一部を維持するだろうから。彼はこれからも東京学芸大学ハンドボール部に生き続ける。  
(村田正之・3年)

我々にはすぐ上の学年がいなか







'72

(株)三景は企業の繁栄を通じて  
より豊かな生活、  
より明るい社会を創造する。

繊維専門商社 株式会社 三景



グループ本部 東京都千代田区岩本町3-2-10 〒101

(株)北越三景 (株)東京三景 (株)甲商三景 (株)大阪甲商三景  
(株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン

# スポーツの技術史

近代日本のスポーツ技術の歩み

新刊



菊判・656頁・上製函入  
定価2500円

東京教育大学教授 岸野雄三 編  
東京教育大学助教授 多和健雄

●近代スポーツの歩みを技術史的にとらえた日本における近代スポーツの歩みを、技術史的な視点からたどり、各スポーツ種目ごとの発展の概要をのべたユニークなスポーツ史である。各種スポーツの意味を技術史的に吟味し、それを通じて、人間とスポーツとの文化的な深さを追求したもので、体育・スポーツ関係者の格好の教養書である。

【収録種目】①体操 ②陸上競技 ③競泳  
④柔道 ⑤剣道 ⑥レスリング ⑦バスケットボール  
⑧ハンドボール ⑨バレーボール  
⑩サッカー ⑪ラグビー ⑫野球 ⑬テニス  
⑭卓球 ⑮バドミントン

写真と図解による  
荒川清美・石井喜八著  
ようやく国際的水準に到達したハンドボール競技の普及・向上に骨身を惜しまず尽力されている著者が、長い間の研究成果を独自の撮影技術による豊富な写真により解説した待望の技術書。  
A5判一四〇頁 定価五〇〇円

## ハンドボール

大修館書店 〒101 東京・神田錦町3-24 振替/東京40504 ②294・2221<大代表>



# ハンドボールゲームの 間合について(抄録)

斉藤 和夫

間合とは、ハンドボールで守備と攻撃の関係で、どのくらいの距離がもっとも得点をあげやすいかを考えてみたのがこの研究である。もちろん個々のプレーヤーによって、種々の条件が異なり、万人共通のものはない。あるいはあるが、ゴールのチャンスを得るための大きな要素の一つとなりうるものではあろう。

守備側から離れてシュートする際にはゆとりがもてる。しかし、守備が近い場合には、余裕のないシュートにおわる場合が多い。守備側にとっても、より得点を得にくいように守る必要がある。そこで、この研究を通して、攻守ともにもっとも有効なところはどこなのかを知る事ができよう。

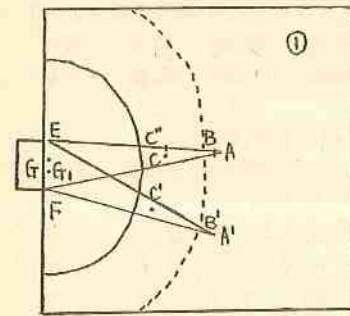
私の所属している高校の選手は、めくまれた心身の生徒が少ない。どうかして勝利の喜びを味わせてやりたいと思いいデータを集め、応用してきた。これもその一部で、これらデータを使い、それぞれの手先の特性に応じて、攻防に

とり入れているものである。およそスポーツに於いて、勝つためには、競技そのものを分析し、自分を知り、相手を知り、又は相手を洞察できるといふ自信の上にならなければならない。この記録は多数の生徒が二手にわかれ、各試合の内容をテーマに従って記入したものであり、しかも一つの事象に関し、多数で記入し、それを平均化してまとめたものである。

(1)間合と得点について

得点はゲームを決定するものとして最も重要なものである。従っていかに高効率に得点をし、それを防ぐかということがハンドボールの要諦である。

シュートはキーパーと1対1にならねばもっとも容易である。そしてシュート位置が近ければ近いほど容易にゴールインできる。しかし、ディフェンスがシューターの前にいなくても、それを追うだけで、精神的負担はます。まして、

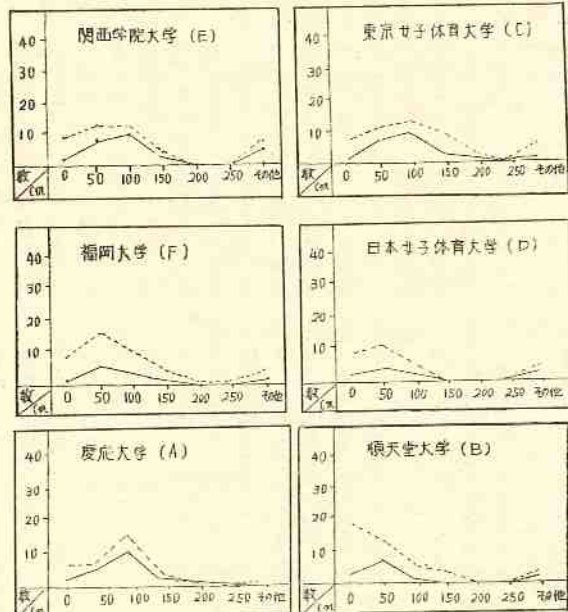


シューターの前にディフェンスが位置し、シューターの好位置をマークすることになれば、確率はぐっと落ちよう。いいおせば、間合をつめてくる状態となれば、シューターは技術的にも精神的にも余裕をもってシュートすることは不可能になる。またカット、キーパーボールから逆速攻を出される恐れも生じよう。ボールカット、それをさげようとすれば、キーパーのえじきとなる。このような形が重要な要素となってくるのである。ディフェンスの間合のとおり方いかんによって、G Kはボールコースを絞ることもできるし、逆に動けなくなることもあり得る。

たとえば図1のようにAに対しBはEFをかくし、ゴールを守っているが、Cに位置した場合にはG Kは両サイドに打たれる可能性があり、またさらにAの位置がディフェンスによってかくされてし

まい、ボールがディフェンスをこえて、はじめてG Kに見えるということになり、きわめて不利になる。それがCに移るとG KからAが見えるようになり、G KもGに寄り、ゴールの右半分はCが、左半分はG Kが守ることになる。これが定石であったのであるが、近年その定石を破るような形のプレーを見聞する。とすれば、間合を研究し、そこを基礎としていくことが必要になってくる。そこで実際の試合ではどのようにしているかを示したのが右のA-Fに掲げる図である。

このグラフの点線はシュート数、実線がゴール数である。各チーム



とも技術、体力、戦術ともマッチアップであるので、一ガイには比較できない。

慶応はポスト、ブロックなどによってディフェンスをさげロングを主武器にしているチームで、間合がつかまった時には、ポストにボールを入れ、そこをつき、よく間合を自覚し攻めている。慶応の攻撃しやすい間合は50、100、150となる。

順天堂は走りまくり、出足はのやい攻撃が特徴で、走りがとめられるととまどう場面もある。身長がないため、ディフェンスに近づき特殊なシュートとポストとを多用するため、間合は50がもっとも



好位置のようである。

東女体大はポスト、ブロックでディフェンスを下げ、その上からうつことを特長としている。この場合50、100が良い。

日女体大はポストプレーに頼る50がてきとうなところになるようである。

関大は走りシュートという準速攻型に2名のロングシューターを配している。50、100、150というところが得手のようである。福岡大はやはり50、100が好いようである以上の6チーム若干の違いはあるが、50、100の間合がもとも好位置ということになる。ディフェンスはとにかく早く間をつめることが重要なことである。

シューターと守備の間合が0の場合には、守備側にカットされるなり、ディフェンス側に反則されることになり、この反則でせっかく作った守備の乱れを立て直す結果になる。間合0の場合に必要とされるのは、これを振りきる体力と技術である。

間合50では、守備側のカットとつめられたという精神的負担、シュートに余裕がなくなるといふことで、瞬間的な決断力と自信が要求される。この場合シュート動作以前にシュートするゴールの位置が考えられている。

100の場合には、充分に余裕があり、充分にシュートを打ちわける

れる。150、200の場合には、長身で走りこんできた時に上から投げおろすシュートが有効である。

ディフェンス側からみると、0の場合には、反則もしくはカットを狙うのを、ケースケースで考えていくのが良い。50の場合は、より精神的負担を重くするように、半歩でも前にでるように心掛ける必要がある。またこの距離はフェイントがもっとも良くかかるので、この点にも注意が必要である。すばやく相手の行動を予知する能力も要求される。150、200には、やはりなんといっても距離をつめることが重要である。それとともに守備側のコンビを良くとり、スイッチなどの方法により、次の攻撃に備えなければならぬ。それとともに何とかなして、攻撃のタイミングを崩すように努力することも重要である。これらをコンビによってとることにして、GKの片側のみシュートが可能になるようにするのが最良の方法である。

これらを基礎にして、各チームの攻防上の特性を生かしていく必要もある。

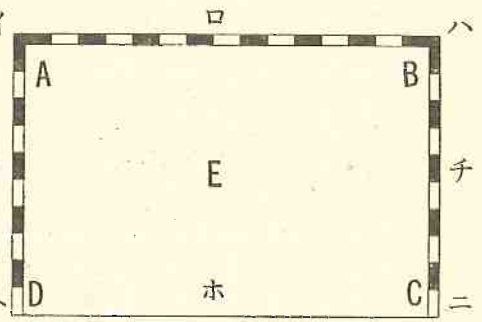
(2) 間合をつめたときのボールのコースについて

前項にもあるよう、間合がつまった場合には、シュートボールのコースは相当にずれてくる。この記録にもあるように大学の選手に

チーム	0	50	100	150	200	250	その他
福岡	1(9)	6(15)	3(7)	1(3)	0(1)	0(1)	2(6)
関西学院	2(8)	6(11)	8(11)	2(3)	0(0)	0(0)	4(6)
日女体	1(8)	3(11)	1(5)	0(0)	0(0)	0(0)	2(4)
東女体	1(7)	7(11)	9(12)	2(9)	1(2)	0(0)	1(6)
堂天	3(19)	7(13)	1(6)	0(4)	0(0)	0(0)	2(4)
順天	2(7)	5(7)	11(16)	2(4)	1(1)	1(1)	0(1)
慶應	2(7)	5(7)	11(16)	2(4)	1(1)	1(1)	0(1)
その他	0	50	100	150	200	250	その他

でも、このことはあてはまる。ゴールの位置は下図のようにし、それに近いコースはそこに含めた。シュートを点線、ゴールを実線でこれをグラフにすると、次頁のようになる。

間合0では順大も慶大も似たような傾向を示し、50になると体格差が明確に現れ、100になると更に明白となる。150になると順大は得点できないが慶大は得点を重ねている。更により大きくなって慶大は得点できる。傾向としては、A、B、Cがいずれもハに流れていくようである。これは右半面の



アタックが多いからであろう。女子の場合0では、ほとんど大差はない。50では、走る東女がAを決めている。他方日女は若干の得点はあるがミスも多い。明らかに走り勝ちといえそうである。100となると、東女と日女の差は大きく、いかに走ることが重要がよく判る。150になると女子では、キーパーにキャッチされやすく、200になると全く安全になる。これは間合というよりも、ゴールからの距離ということになる。

女子の場合には、50、100に注意して守ればよいことになる。特につめることが男子に比べ大きな効果を生みだしていることに注目したい。

(3) つめによってシュートを断念したと思われる数

これは46年度のインカレの二試合の記録であり、当初からフェイントと思われるものは除外した。ボール・プレーの展開が早いため見分け難いものがあったが、正確を期したつもりである。つめによって、シュートからパスをポストもしくは左右に流す場合が多い。

0の場合には、シュートの形を見せ、バックパスをするケースが多く、50はシュートを打つことが多く、100になると、シュート姿勢であってもムリしてシュートはしない。これは充分により有利な位置にある味方が見られる余裕があるからである。150になると、ゴールとの距離があり、ディフェンスに片側をつぶされるようなつめがあればすぐに他のプレーヤーにパスしている。200以上は意表をつく意味でシュートを打つが、あと150と同様である。

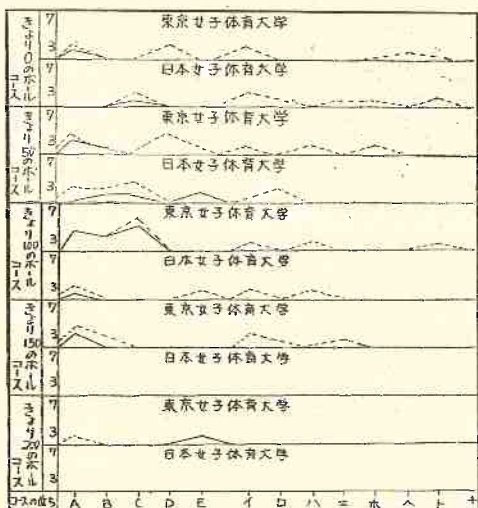
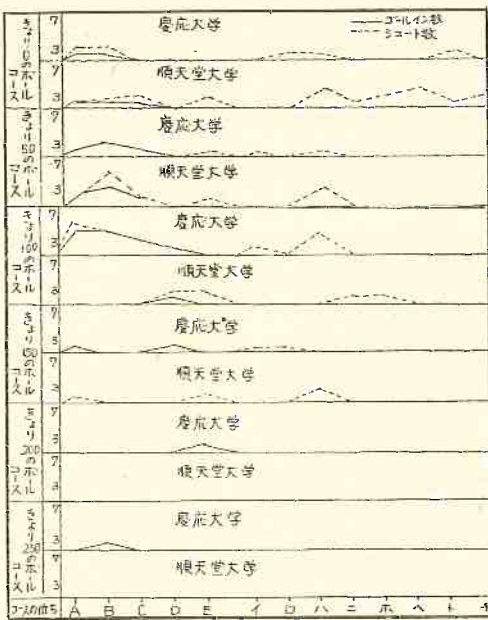
データは4チームとも似たような傾向を見せるが、関学だけは度合が平均的で、速攻を主武器とするチームの特徴が良く現れている。以上のデータから、各チームはそれに対応できる守備をよく考えて、準備していく必要も生じよう。またこれをいかにしてゲームに生かしていくかは、今後に残さ



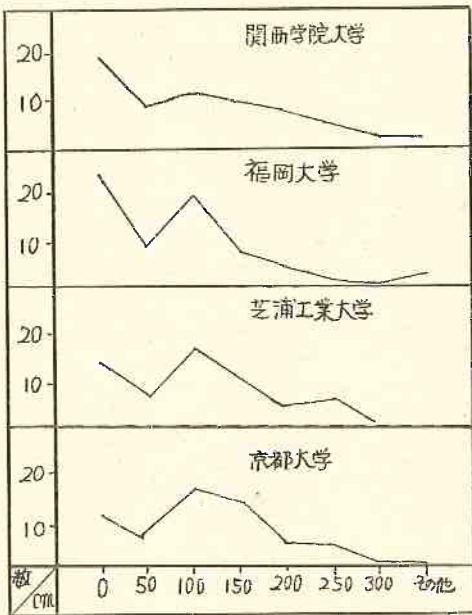
れた課題でもある。

(4) シュートとそれに移る

前のステップについて



(1), (2), (3)に記したように攻撃はいかかして、守備との間合をとるかがゴールの一つの要素であるかは明らかである。



チーム名	得	ステップ数
日体大	21	0 1 2 3
東京教大	19	5 8 5 2 0
千葉工大	15	2 4 2 1 0
東京工大	11	0 3 1 3 4

この間合を保つために、どのような工夫をしていったかよいのであるだろうか。これを見るため、関東学生一部の日体大と東京教大、同部の千葉工大、東京工大（いずれもデータ当時）の四校のデータを次表にかかげる。

これはシュート前のステップの記録である。ステップを少なくすることには、二つの意味が考えられる。一つはGKの呼吸の整わないうちにシュートを放つ、もう一つはディフェンスとの間合を保つためである。

以上のように、間合を保つため技術的に優秀なチームほど早いステップでシュートを打ち、ここでとりあげる間合を保つ問題を解決している。

ステップ0は体力、技術両面において、相当の訓練も必要であり技術的にはもっとも高度なものである。四部校には全く見られない。ワンステップもこれらには、1と3見られるだけである。スリ1ステップでは、一部校は1と2四部校は3と9と大差があり、四部校には3歩をこえ着地寸前のシュートの得点がある。またこのオーヴァーステップ直前の得点はいずれも同一プレーヤーによるものであり、この他にオーヴァーステップになったものもいくつかみられた。

守備側から見れば、いかに出足よくつめてみても、受動的立場にあるため、シュートを完全に阻止すること、またシューターの走り止めることは不可能である。走るスピード、すばやいパス、すばやいシュート体勢からいけば、シュートという形で攻撃されれば、間合をつめる時間的な余裕はない。これを押えるには、高度に訓練され、コンビのとれたチームは別として、中盤からマンツウマン気味にマークし、少しの動きに対しては出足を押える動きをしていかなければならぬ。これは相当な神経を使用し、長時間のフットワークが必要であり、体力的にも精神的にも鍛練していかなければ無理である。

(5) ボールカットと速攻

GKも気がぬけぬ時間が長く乱れを生じ易い。3歩目のシュートは守っているものすべてにとつてきわめて守り易い状態にしてくれる。ステップは少なければ少ないほど効果は大きく、ディフェンスはマンツウマン気味に巧みにスイッチしていく以外には方法は無いのではないだろうか。

ボールのカットはディフェンスにとって、きわめて重要なことである。一歩つめればボールカットができる位置が理想と考えられる。これはシュート体勢にあるうとそ



うでなかるうといえるであろう。これがカット成功の要素であると考えられる。そして、常に攻めの状態で手足のかまえを敏捷、正確に動き得るようにしておく。相手のボールをカットし、味方のものにすることが、攻防の一転することであり、攻撃の基点となるものである。そして相手の攻撃にスピードがあり、カットが計画的であればあるほど、カットボールは得点に結びつきやすい。攻防が一転することから、相手に与えるダメージはきわめて大きい。次に関東学生一部校二と四部校二(測定当時)のデータをかか

チーム	カット 数 ( )	得点と結ぶ とカット シュート
日本体育大	16 (7)	7
東京教育大	9 (4)	3
千葉工大	19 (6)	4
東京工大	12 (8)	2

つためには、ディフェンスの研究は欠かすことのできないものとなる。我々は従来の習慣によって、攻撃を中心に指導し勝ちであるが、これは反省しなければならぬまい。ここで注意されるのは、そのカットへの意欲を攻撃が利用することである。例として、昭和45年前後の立教大学チームがあげられる。この頃の立教の攻撃はカットに出るディフェンスの一足一刀の間合にボールを直し、それをおびきだし、そのあいた空間を利用して、ディフェンスのアキを作る。そこでシュートができなければ次のアキをというようにディフェンスをかきみだす作戦として利用し、そこからシュートするというものであった。しかし、これは確実で、高度な技術が必要であることは云うまでもない。ディフェンスがカットに

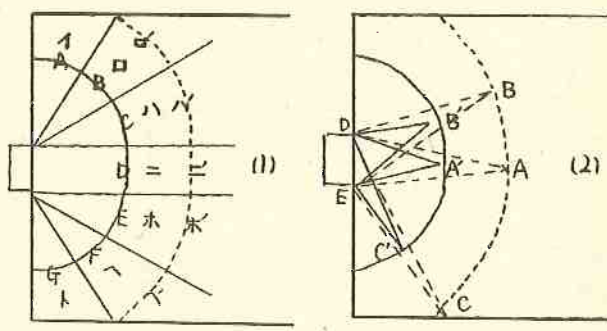
出ることが、攻撃の基点となるのである。ふりかえるならば、ディフェンスがカットに出ないようなパスでは意味がないとも云えよう。ここでは徹底したコンビプレーが要求されるわけである。ディフェンスがカットに出るのは、行と云っても、正確に相手のプレーをよむことが必要となる。

(6)間合のつめについて

生徒を指導する場合、ゴール中央、しかもエリア附近からのシュートがもっとも確度が高いとしている。しかし実際にはどうであるか。下図(2)によるとA、B、C、よりもA'、B'、C'が良いと云うことであり、しかもCよりB、BよりAが良いと云うことになる。

図(1)のA、B、C、D、E、F、Gはもっとも注意を要する位置である。ボールをもっているといないにかかわらず、ツメた場合を下表にその場合のツメた場合であるが、日体大と教大は中心C、Eは云うまでもなく全般的につめている。他方、千工大と東工大はDを中心として、サイドにいくほどつめていない。

イロハニホトになるかどうか、日体大、教大ともニを中心にして的につめている。ロ、バ、ニ、ホ、へについても同様な



ことが云える。日体大、教大の場合、エリア近くではFが多く、中央は少ない、やや離れると中央が多くなる。逆に千工大、東工大の場合、エリア近くで中央が多く、やや離れるとハ、ホが多いと云う形になる。またそれ以上の距離になるとあまりツメてはいない。上位校では、得点が可能なのは易々といわれている。失点の可能性は云うまでもない。

位置	日体	教大	千工大	東工大	位置	日体	教大	千工大	東工大
A	29	31	19	31	イ	9	21	12	14
B	36	45	23	26	ロ	17	29	46	43
C	31	30	53	48	ハ	57	58	62	59
D	28	31	56	59	ニ	84	92	33	41
E	37	41	49	52	ホ	53	59	63	52
F	43	39	41	43	ト	18	24	39	36
G	31	33	22	24	エ	13	15	9	11

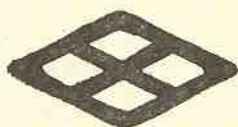
位置	日体	教大	千工大	東工大
ロ'	7	3	2	5
バ'	39	28	11	16
ニ'	92	72	21	27
ホ'	43	31	20	21
へ'	11	4	6	7

以上、6項目について、データを考えできたが、いずれをとって、ツメがいかに重要であるかが判ったと思う。

攻めの基点としてのディフェンス、精神的、心理的、体力的、技術的、戦術的にディフェンスを研究することが勝ちを握る鍵であることを確信し終りとする。



合織糸・合織混紡糸



# 田村紡績株式会社

社長 田 村 正 衛

四日市市東茂福町10-17  
TEL 0593-65-2156 (代表)  
郵便番号 512



少し時期遅れであるが、国体に参加して痛感したことを述べてみたいと思う。

まず、熱気あふれる高校生の参加が制約されすぎていて盛りあがりには乏しいことである。この制約は、ハンドボールの国体競技規則によって規定されているものである。

そこで他競技の同規則を調べてみると、バスケットの場合、例を関東地区にとってみると、地区予選通過数が、5種類の割り合いが各々、 $\frac{1}{5}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{3}$ 、 $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{4}{5}$ 、フリー(予選なし)となっていて、

毎年この割り合いが5種別に順番にずれて行くのである。従って、今年 $\frac{1}{5}$ で苦し

くともやがて $\frac{4}{5}$ 、更に予選なしで本大会出場というように、本大会へ参加できる感激を味わうことができるのである。

同じ方式は、バレーボール等にも見られ、サッカーはハンド同様固定しているが、それでも高校はなんと $\frac{1}{2}$ という高率である。

この方式を考えてみると、競技全体で本大会に出場する全種別数は毎年変わらず、その中の割り合いが変化するということがあ

## 国体への注文(投稿)

### 北井晴次

本大会への出場チーム数を増すということとは、国体委員会の意向にも反することは不可能であるが、この方式は固定したもののより、はるかに長所が多いと思う。国体のハンドボール競技規則というものは、あくまでハンドボール独自のものであり、その改正は、ハンドボール独自で国体委員会の意向内において容易なものであるはずである。ハンドボールが現在のように本大会出場数を固定した時、一般を多くすることが即

ち普及につながるのだという論理であったと聞くが、現実には果してそうだろうか。やはり若い高校生世代により強く認識させることがまず第一歩ではなからうか。

現在の固定した方式では、高校生の競技生活は非常に早い時期に終止符をうつ。その時期が早ければ早いほど、高校卒業後の競技生活とはつながらなくなってしまう。現在のように十月の国体まで競技生活が続ける高校生というのは本当に限定されたものであり、

陰でその何十倍もの選手がはやしやとハンドボール生活を中止してしまおうのであり、それらの中にどれほどすばらしい可能性を秘めた選手がいるかも知れないのだ。現在のように多様化された高校生にとつて今のままの方式ではあまりにも魅力がすくなくさざると考えるは私一人であらうか。

昭和五十年には、国体は年令別になるかと聞くが、陸上等の個人競技はいざ知らず、我々のようなチームゲームは一体どのような形と聞くと、すべて

の競技が年令別になるという可能性に疑問を抱く人もいる。しかし、どんな形にしろ、今のようないかなる地区予選が残されるならばやはりこの方法も考えていく必要はある。ともあれ、ミュンヘンでの反省を所々に聞くと、強化の第一歩は普及であり、まず若い世代を揺りおこすこととであり、そのよい機会が国体である。昭和五十年などという全体の話を待つまでもなく、他競技のよい点はすぐに見習ってとり入れていただきたいと思う。

関係者の早急な一考をおねがいするとともに、決断と実行を期待する。(了)

### 国体を普及の場に

日本協会普及部中央委員

国体の全面的な再検討を手がけている日本協会普及部は昨年12月5日東京で中央委員会を開き、昭和50年度(第30回大会)に大幅な改正(成人男女、少年男女4部門の実施)が行われることから、ハンドボール界でもこの機をとらえて抜本的な改訂に踏み切る方針を決め昭和49年度(第29回大会、開催地、茨城県水海道市)を移行年度とするよう日本協会への提案を申し合わせた。

50年度以降「国体を競技力向上の場とせず普及の場とする」という同部の姿勢にのっとり、クラブ育成の策として種々の提案が出された。

このなかには「50年度からは男女とも全日本実業団選手権のベスト8を除外する」「成人男子を成人(18歳以上)、壮年(30歳以上)に細分する」などの意見が出された。

これらの構想は具体的な数字として、いずれ全国理事会で協議されようが激論は必至。なお、48年度(10月、千葉県佐原市)はすべてこれまでどおりの規程で行われることに決定している。

トヨタと共に躍進するセントラル

クラウン. コロナ. ピックアップ. ライトバン製作



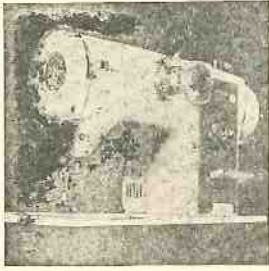
セントラル自動車株式会社

神奈川県相模原市大山町4番12号

TEL 相模原(0427) 72-6111 (大代表)

加入電信 2872-205 サガミセントラルSGM





# 鍛えぬかれたフォームにこそ、 メカの真髄がある

■ジューキシンは精密工学の結晶とたたわれる高級品。シャープなスタイリングで、その名を高めています。

## ジューキ

東京重機工業株式会社



# 男子は名城、女子は中京勝つ

第13回愛知学生選手権は昨年12月14日から20日までの5日間愛知県体育館などで行われた。

9校15チームが参加した男子は名城勢が準々決勝で中京勢に、準決勝で南山勢に完勝して制覇、4校5チームによる女子は予想どおり中京が連勝した。

## 各地の記録

中京 9-4 愛知教大  
 同3位決定戦  
 愛知教大 14-9 愛知教大B  
 同決勝  
 中京 9(5-4)5 中京B  
 京 9(4-1)5 中京B

### 那覇商OB、初の栄冠

▼第6回沖繩総合選手権(12月・豊見城高ほか)  
 沖繩教員 25-21 豊見城OB  
 浦添高 13-11 知念高  
 興南高 24-15 琉球大  
 那覇商OB 19-12 糸満OB  
 同準決勝  
 那覇商OB 21-13 浦添商  
 沖繩教員 18-14 興南高  
 同決勝  
 那覇商OB 22(14-8)18 沖繩教員

▼女子準々決勝  
 浦添高 10-8 知念高  
 中頭 22-7 知念OGク  
 興南高 14-3 糸満高  
 小禄高 30-10 真和志高  
 同準決勝  
 小禄高 11-9 興南高  
 浦添高 11(分)11 中頭

▼第5回東京都男子クラブトーナメント(11月・東京重機球技場)  
 同準決勝  
 松門会 15-13 S.D.P  
 関東ク 15-10 神代ク  
 LBC 27-14 荏原ク  
 若木会 不戦勝 早稲田ク  
 同準決勝  
 松門会 15(分)15 関東ク  
 抽せんで松門会の勝ち  
 LBC 27-14 若木会  
 同決勝  
 LBC 23(13-10)13 松門会  
 LBCは初優勝

愛知は名城クが優勝  
 ▼第14回愛知クラブ対抗リーグ(11月・名古屋市体育館) 男子のみ  
 ▼1部  
 名城ク 29-14 大江ク  
 東海ク 12(分)12 愛教ク  
 桜丘会 16(分)16 愛教ク  
 桜丘会 28-16 東山ク  
 大江ク 21-15 東山ク  
 桜丘会 19-15 東山ク  
 東海ク 28-12 桜丘会

東海ク 14-13 大江ク  
 東海ク 23-14 大江ク  
 愛教ク 11-7 東山ク  
 愛教ク 33-19 東山ク  
 桜丘会 19-17 大江ク  
 名城ク 18-14 東海ク  
 名均ク 18-14 東海ク  
 【順位】①名城ク②東海ク③桜丘会④大江ク⑤愛教ク⑥東山ク  
 ▼2部優勝決定戦  
 東海クB 22-18 名大ク

男女とも初優勝  
 ▼神奈川県高校新人戦(11月・法政大グラウンド他)  
 同準々決勝  
 市川崎工 22-12 日野  
 一商 14-13 希望ヶ丘  
 磯子工 12-11 慶応  
 横浜商 20-5 桐蔭  
 同準々決勝  
 市川崎工 14-8 一商  
 横浜商 9-7 磯子工  
 同決勝  
 横浜商 13(4-9)3 市川崎工

▼女子準々決勝  
 北鎌倉 棄権 高浜  
 市川崎 9-3 生田  
 東 8-6 京浜横濱  
 上溝 14-6 日野  
 同準決勝  
 上溝 9-6 北鎌倉  
 東 8-5 市川崎  
 同決勝  
 上溝 8-5 市川崎

上溝 9  
 1 2 : : 3 3  
 0 0 : : 3 3  
 6  
 東

三春台ク、堂々の優勝  
 ▼神奈川県秋季選手権(11月・横浜) 一般男子のみ  
 同準々決勝  
 神奈川教員 18-10 少年工科ク  
 日本発条 17-11 川和ク  
 三春台ク 25-11 一商ク  
 蒔田ク 18-10 日野ク  
 同準決勝  
 三春台ク 22-9 蒔田ク  
 神奈川教員 17-14 日本発条  
 同決勝  
 三春台ク 19(10-9)9 神奈川教員

▼第20回栃木県総合選手権(11月・国学院栃木高)  
 同準々決勝  
 栃木教員 18-12 AOK栃木  
 足利工高 8(分)8 烏山高  
 抽せんで足利工高の勝ち、  
 国学院高 10-6 矢板中央高  
 足利工高B 22-10 烏山高B  
 同準決勝  
 栃木教員 20-9 足利工高  
 足利工高B 9-8 国学院高  
 同決勝  
 栃木教員 22(13-9)9 足利工高  
 ▼女子1回戦(3試合)  
 国学院高 24-1 足利女高

第13回愛知学生選手権は昨年12月14日から20日までの5日間愛知県体育館などで行われた。  
 9校15チームが参加した男子は名城勢が準々決勝で中京勢に、準決勝で南山勢に完勝して制覇、4校5チームによる女子は予想どおり中京が連勝した。

浦添高4-1中頭となり浦添高の勝ちが決定  
 同決勝  
 小禄高 6(5-2)5 浦添高  
 小禄高は5連勝  
 LBC、松門会を制す  
 ▼第5回東京都男子クラブトーナメント(11月・東京重機球技場)  
 同準決勝  
 松門会 15-13 S.D.P  
 関東ク 15-10 神代ク  
 LBC 27-14 荏原ク  
 若木会 不戦勝 早稲田ク  
 同準決勝  
 松門会 15(分)15 関東ク  
 抽せんで松門会の勝ち  
 LBC 27-14 若木会  
 同決勝  
 LBC 23(13-10)13 松門会  
 LBCは初優勝  
 愛知は名城クが優勝  
 ▼第14回愛知クラブ対抗リーグ(11月・名古屋市体育館) 男子のみ  
 ▼1部  
 名城ク 29-14 大江ク  
 東海ク 12(分)12 愛教ク  
 桜丘会 16(分)16 愛教ク  
 桜丘会 28-16 東山ク  
 大江ク 21-15 東山ク  
 桜丘会 19-15 東山ク  
 東海ク 28-12 桜丘会  
 東海ク 14-13 大江ク  
 東海ク 23-14 大江ク  
 愛教ク 11-7 東山ク  
 愛教ク 33-19 東山ク  
 桜丘会 19-17 大江ク  
 名城ク 18-14 東海ク  
 名均ク 18-14 東海ク  
 【順位】①名城ク②東海ク③桜丘会④大江ク⑤愛教ク⑥東山ク  
 ▼2部優勝決定戦  
 東海クB 22-18 名大ク  
 男女とも初優勝  
 ▼神奈川県高校新人戦(11月・法政大グラウンド他)  
 同準々決勝  
 市川崎工 22-12 日野  
 一商 14-13 希望ヶ丘  
 磯子工 12-11 慶応  
 横浜商 20-5 桐蔭  
 同準々決勝  
 市川崎工 14-8 一商  
 横浜商 9-7 磯子工  
 同決勝  
 横浜商 13(4-9)3 市川崎工  
 ▼女子準々決勝  
 北鎌倉 棄権 高浜  
 市川崎 9-3 生田  
 東 8-6 京浜横濱  
 上溝 14-6 日野  
 同準決勝  
 上溝 9-6 北鎌倉  
 東 8-5 市川崎  
 同決勝  
 上溝 8-5 市川崎  
 三春台ク、堂々の優勝  
 ▼神奈川県秋季選手権(11月・横浜) 一般男子のみ  
 同準々決勝  
 神奈川教員 18-10 少年工科ク  
 日本発条 17-11 川和ク  
 三春台ク 25-11 一商ク  
 蒔田ク 18-10 日野ク  
 同準決勝  
 三春台ク 22-9 蒔田ク  
 神奈川教員 17-14 日本発条  
 同決勝  
 三春台ク 19(10-9)9 神奈川教員  
 ▼第20回栃木県総合選手権(11月・国学院栃木高)  
 同準々決勝  
 栃木教員 18-12 AOK栃木  
 足利工高 8(分)8 烏山高  
 抽せんで足利工高の勝ち、  
 国学院高 10-6 矢板中央高  
 足利工高B 22-10 烏山高B  
 同準決勝  
 栃木教員 20-9 足利工高  
 足利工高B 9-8 国学院高  
 同決勝  
 栃木教員 22(13-9)9 足利工高  
 ▼女子1回戦(3試合)  
 国学院高 24-1 足利女高



小山城南高 8-4 栃木女高  
 国学院高B 12-9 小山城南高B  
 同準決勝  
 小山城南高 13(分)13 国学院高  
 抽せんで小山城南高の勝ち  
 国学院高B 22-2 馬頭高  
 同決勝  
 国学院高 7(3-2)6 小山城南  
 B 4(4-4)6

住友化学、危気なし  
 第27回愛媛スポーツ祭ハンドボ  
 ール(11月・松山商大)  
 男子1回戦(3試合)  
 愛媛大 13-12 松山東高  
 愛媛大 16-12 愛媛教員  
 松山王高 11-10 丸善石油  
 同準決勝  
 住友化学菊本17-5 愛媛大  
 松山王高 19-7 愛媛大  
 同決勝  
 住友化学 21(8-13)6 松山王高  
 菊本 8(1-5)6 11 松山王高  
 女子決勝  
 新居浜商 6(2-1)1 松山商高  
 高 4(4-9)1

高校は松山北と新居浜商  
 愛媛県高校新人大会(11月・今  
 治)  
 男子準々決勝  
 松山北 11-5 新田  
 新居浜工 13-8 今治南  
 松山工 8-3 松山東  
 今治西 20-5 松山商  
 同準決勝

男子で青森ク勝つ  
 第12回青森県下総合室内選手権  
 (11月・青森西高体育館)  
 男子予選ラウンド一般部門  
 上北ク 22-12 青森教員  
 青森ク 27-15 弘前大  
 青森ク 20-11 上北ク  
 青森教員 31-13 弘前大  
 上北ク 27-6 弘前大  
 青森ク 19-10 青森教員  
 同高校部門  
 県西選抜 18-8 県南選抜  
 県西選抜 19-9 県中央選抜  
 県南選抜 24-6 県中央選抜  
 同決勝リーグ  
 上北ク 14-9 県西高校選抜  
 青森ク 24-14 県南高校選抜  
 県南高校選抜 21-17 上北ク  
 青森ク 20-13 県西高校選抜  
 青森ク×上北ク、県西高校選抜  
 ×県南高校選抜は予選ラウンドの  
 記録を適用  
 順位①青森ク②初優勝③県西高  
 校選抜④上北ク⑤県南高校選抜  
 女子(高校)決勝リーグ  
 青森西 13-5 青森  
 青森西 5-4 三本木  
 三本木 8-1 青森  
 青森西 不戦勝 柏木農  
 三本木 12-3 柏木農  
 青森 5-4 柏木農  
 順位①青森西②4連勝③三本木  
 ④青森⑤柏木農

女子の部7年ぶりに復活  
 鳥取県高校新人戦(11月・米子  
 南商体育館)  
 男子1回戦(1試合)  
 境 8-1 境港工  
 同準決勝  
 境 19-10 倉吉東  
 倉古工 13-9 倉吉産業  
 同決勝  
 倉古工 12(5-6)10 境  
 女子1回戦(1試合)  
 倉吉産業 25-2 米子南商  
 同決勝  
 倉吉産業 8(5-2)6 倉吉西  
 3(5-4)6

和歌山県高校新人大会(11月・  
 御坊商工)  
 男子7位決定戦  
 桐 13-10 市和歌山商  
 同5位決定戦  
 粉 河 7-2 笠田  
 同3位決定戦  
 那賀 19-2 県和歌山商  
 同決勝  
 御坊商工 7(3-1)3 新宮  
 4(4-2)3  
 女子決勝リーグ  
 粉 河 12-0 県和歌山商  
 御坊商工 12-2 新宮  
 笠田 8-3 貴和  
 粉 河 11-1 笠田  
 御坊商工 12-2 貴和  
 新宮 4-1 貴和  
 同準決勝  
 春日丘 7-4 大谷  
 同準決勝  
 春日丘 4-3 八尾

春日丘、新人大会で初  
 第24回大阪高校新人大会(11月  
 ・三國丘高ほか)  
 男子ベストエイト 泉北、門真  
 鳳、富田林、枚方、寝屋川、東住  
 吉工、佐野工  
 同準決勝  
 枚方 7-4 東住吉工  
 鳳 11-8 泉北  
 同3位決定戦  
 泉北 9-5 東住吉工  
 同決勝  
 枚方 14(6-5)10 鳳

枚方高は3年ぶり2度目の優勝  
 女子準々決勝  
 大谷 10-4 住吉学園  
 春日丘 11-6 天王寺  
 八尾 5-4 枚方  
 箕面 6-3 初芝  
 同準決勝  
 春日丘 7-4 大谷  
 箕面 4-3 八尾

女子の部7年ぶりに復活  
 鳥取県高校新人戦(11月・米子  
 南商体育館)  
 男子1回戦(1試合)  
 境 8-1 境港工  
 同準決勝  
 境 19-10 倉吉東  
 倉古工 13-9 倉吉産業  
 同決勝  
 倉古工 12(5-6)10 境  
 女子1回戦(1試合)  
 倉吉産業 25-2 米子南商  
 同決勝  
 倉吉産業 8(5-2)6 倉吉西  
 3(5-4)6



▽同3位決定戦  
大谷 13-4 八尾  
▽同決勝  
春日丘 11(4-2)4 箕面  
春日丘高は初優勝

岩国勢、強味みせる

▽山口県高校新人大会(11月・岩国工高)  
▽男子準々決勝  
下関工 13-7 徳山  
岩国工 13-8 早朝  
下関中央工 11-5 下関一  
岩国 12-6 下関西  
▽同準決勝  
岩国工 8-7 下関工  
岩国 13-4 下関中央工  
▽同決勝  
岩国工 8(4-1)3 岩国  
▽女子準々決勝  
徳山 7-5 高水  
防府商 11-9 岩国商  
岩国 15-5 徳山商  
下関西 9-7 山口中央  
▽同準決勝  
徳山 12-2 防府商  
岩国 7-1 下関西  
▽同決勝  
岩国 4 徳山

引き分け  
抽せんで岩国高の優勝  
倉敷商と真備

▽岡山県高校新人大会(11月・津山商高)  
▽男子準々決勝  
天城 15-3 青陵  
児島 14-3 津山商  
倉敷商 14-8 津山工  
金川 10-6 水工  
▽同準決勝  
天城 13(延)11 児島  
倉敷商 8-6 金川  
▽同決勝  
倉敷商 12(6-1)4 天城  
▽女子準々決勝(11月回戦)  
井原 6-4 青陵  
真備 20-7 落合  
金川 14-4 津山  
津山商 12-5 岡山女  
▽同準決勝  
真備 26-2 井原  
津山商 9-7 金川  
▽同決勝  
真備 13(11-2)9 津山商  
▽第1回東京都自衛隊選手権(11月、朝霞)  
▽準々決勝(11月回戦)  
陸海士官クラブ 18-16 海上ドルフィン  
朝霞 24-10 陸上レジャー

航空ジェット2-0 十条  
三宿 2-0 Eクラブ  
▽準決勝  
陸海士官 12-11 三宿  
朝霞 17-14 航空ジェット  
▽三位決定戦  
三宿 14-4 航空ジェット  
▽決勝  
朝霞 18(12-6)15 陸海士官

釧路協会5周年迎う

▽第2回釧路市(北海道)室内選手権  
手権II釧路協会創立5周年記念行事(12月北海道教育大学体育館)  
▽一般男子1回戦(3試合)  
全江南 12-11 釧路商OB  
鶴陵ジュニア 27-5 白衛隊釧路  
釧路工OB 13-11 道教大釧路  
▽同準決勝  
鶴陵ジュニア 12-8 全江南  
鶴陵ジュニア 19-17 釧路工OB  
▽同決勝  
鶴陵ジュニア 19(11-8)5 鶴陵ジュニア  
▽高校男子1回戦(2試合)  
釧路工 19-6 釧路商  
白糠 23-20 江南  
▽同準決勝  
湖陵 21-14 釧路工  
白糠 20-8 釧路工専  
▽同決勝  
湖陵 22(9-13)14 白糠

▽第4回大阪・堺市×豊中市対抗定期戦(11月・大浜体育館)  
堺市 一般男子 11-6 豊中市  
高校男子 11-6 豊中市  
高校女子 27-17 豊中市  
O 25-17  
B 17-17

中学大会記録

▽名古屋市中学校新人大会(11月・名古屋)参加II男22、女14  
▽男子準々決勝  
明豊 5-3 天白  
東港 12-6 守山  
笹島 23-6 新郊  
桜田 18-9 千種台  
▽同準決勝  
東港 13-12 明豊  
笹島 18-7 桜田  
▽同決勝  
笹島 16(9-3)3 東港  
▽女子準々決勝  
猪高 20-3 港南  
明豊 9-8 笹島  
桜田 19-2 鳴子台  
守山 15-6 前津  
▽同準決勝  
明豊 7-6 猪高  
桜田 14-5 守山  
▽同決勝  
桜田 10(5-1)2 5 明豊  
▽釧路市(北海道)中学リーグ(12月・釧路)II男子のみ参加3  
取北 17-12 共栄

北 13-10 共栄  
【注】今月は記事ふくそうのため1月5日以降入稿の記録は次号に掲載します。(編集部)  
鹿兒島事務局変わる

鹿兒島県協会事務局は次の住所に変更された。  
▽鹿兒島市小川町3の56・鹿兒島県鹿兒島福祉事務所福祉課(堀之口貞雄)気付。電〇九九二二二 三一〇一六一。

遅ればせながら、一九七三年初の本誌をおとどけします。  
本年も種々のことがありましよう。しかし、新年早々、この地球上から、一つの兵火が消えたこと、これは喜ぶべきこととしよう。あまりにも遅すぎたという声はありましようが、ともあれ良かったと喜べることでしよう。  
スポーツと政治・国家、これは良くよく言葉です。スポーツマンには環境はない、これも良く聞く言葉です。しかし、現実はどうでしょうか。世界のトップをめざす大会でどの選手をとってみても、何らかの意味で国の援助を受けているのではないのでしょうか。スポーツとはいったい何なのでしょろう。もう一度考える必要がありましよう。(F)

後記

編集

編



# 完璧のフット・ワーク・合理化徹底シューズ

●袋状で快適な足ぞい、耐久性抜群。



●力のロス、横スベリ解消。



●金茶、ブルー、おしゃれなイメージ。



神戸ベアー株式会社 東京

**ハンドベアー デラックス〈HX〉**

●サイズ=22.5~29 ●ブルー・金茶/ ¥1,700

8

## 千代田印刷機製造株式会社

東京都千代田区猿樂町1~5~18

TEL 03~292~2011 代

- 支社 横浜, 千葉, 福岡
- 工場 立川, 九州
- 出張所 大阪, 宇都宮

好評発売中!!

日本ハンドボール協会編 「ハンドボールテキスト」 ¥300.

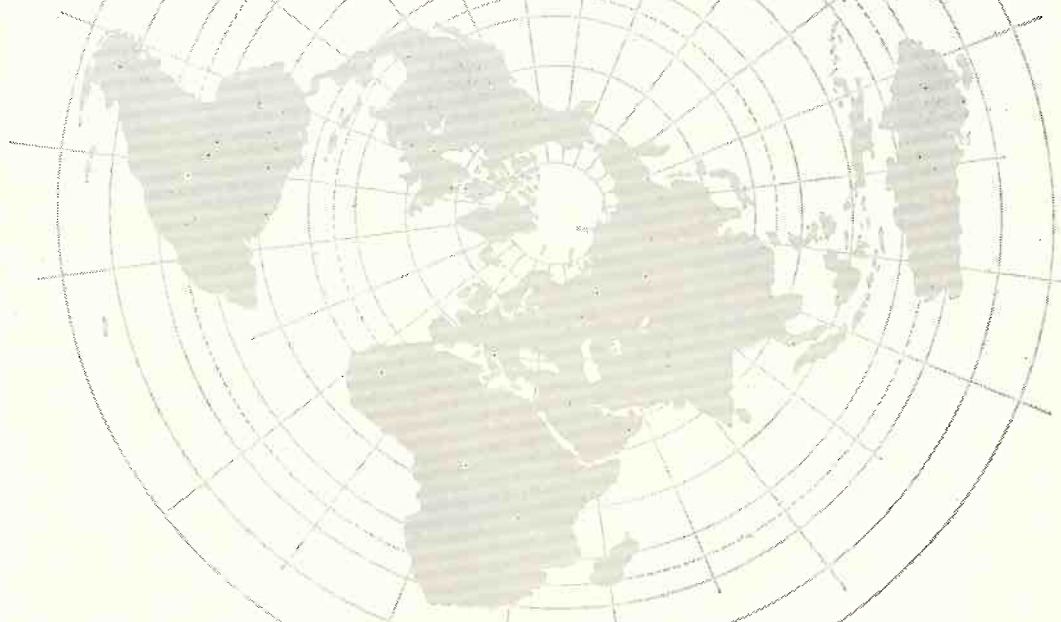
お申し込みは日本ハンドボール協会普及部まで



# 信頼のパス——世界をつなぐブラザー



アメリカ	ギリシャ	ジブラルタル	メキシコ	仏領西インド諸島	ナイジェリア	セネガル	中央アフリカ	シンガポール
カナダ	スウェーデン	アイスランド	コロンビア	ホンジュラス	ケニア	ダホメ	カメルーン	カンボジア
アイルランド	ハンガリー	マルタ	ハナマ	蘭領ギアナ	ローデシア	ポートギニア	ソマリー共和国	アフガニスタン
西ドイツ	スペイン	ソ連	コスタリカ	仏領ギアナ	マダガスカル	カナリア諸島	タンザニア	パキスタン
ベルギー	ポルトガル	ヘルー	ニカラガ	ドミニカ	リビア	象牙海岸	琉球	タイ
イギリス	イタリア	アルゼンチン	ジャマイカ	トリニダードトバコ	モーリシャス	スペイン領ギニア	台湾	ネパール
フランス	ユーゴ	チリー	ボリビア	バルパドス	エチオピア	トーゴ	香港	
ノルウェー	フィンランド	パラグアイ	エルサルバドル	南アフリカ	コンゴ共和国	ウガンダ	南ベトナム	
オランダ	スイス	ブラジル	エクアドル	エジプト	リベリア	コンゴ民主共和国	インドネシア	
オーストリア	デンマーク	ベネゼラ	グアテマラ	ガーナ	アンゴラ	仏領ソマリーランド	フィリピン	



確かなプレーが、チャンスをつくるように、確かな製品で暮らしに役立ちたいと願うブラザー。  
〈もとのもとの創る〉という、ガンコなまでの品質至上主義で、世界の国々から信頼されています。

